

「生涯学習に関する市民意識調査」  
—市民の学習状況と学習志向に関する調査—  
報 告 書

(平成 25 年 9 月実施)

名 古 屋 市 教 育 委 員 会

名古屋市生涯学習推進センター



## はじめに

教育基本法第3条には「生涯学習の理念」として、「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない」と明記され、生涯学習社会の実現を目指す考え方が示されています。また、同法第12条では、「個人の要望や社会の要請にこたえ、社会において行われる教育は、国及び地方公共団体によって奨励されなければならない」と明記され、個人のニーズが高い学習機会のみならず、行政課題に対応した学習機会の必要性が示されています。

名古屋市においても、公的社会教育施設が行う学習機会提供事業、学習活動支援事業、学習情報提供事業については、「個人の要望」を踏まえるとともに「社会の要請」を重視して実施してきました。

そこで、社会や市民の生活の変化を踏まえながら、公的社会教育施設が行う事業をさらに充実させていくために、「生涯学習に関する市民意識調査」を実施いたしました。本調査は、市民の現在の生涯学習に関する取り組み等の現状を把握するとともに、平成21年度に実施した調査との比較をすることで、市民の意識の変化を把握し、今後の事業展開の基礎資料とするものです。

本市におきましては、この報告書を活用して事業の充実に努めてまいります。関連機関の方々にとってもその一助になれば幸いです。

平成26年2月

名古屋市教育委員会

# 目 次

I	調査をすすめるにあたって	1
II	調査概要	2
III	調査の結果と分析	
問 1.	標本特性	4
問 2.	1年間の生涯学習の経験	6
問 3.	生涯学習を行った内容	8
問 4.	生涯学習を行った目的	10
問 5.	生涯学習の方法	12
問 6.	学習成果の生かし方	14
問 7.	生涯学習を行わなかった理由	16
問 8.	生涯学習情報の入手方法	18
問 9.	希望する生涯学習情報	20
問 10.	希望する生涯学習の内容	22
問 11.	希望する生涯学習の方法	24
問 12.	関心のある地域課題	26
問 13.	今後の学習成果の生かし方	28
問 14.	公的施設に期待する内容	30
IV	調査結果のまとめと今後の課題	32
○	資料（使用調査票）	

## I 調査をすすめるにあたって

「生涯学習に関する市民意識調査」（以下、市民意識調査）は、平成元年度より4年に1回、市民の生涯学習における学習状況と学習志向を把握するために、次のような内容で実施された。

〈平成元年度の市民意識調査〉（調査対象数 10,000 人 有効回収 3,064 人 回収率 30.6%）

「生涯学習」という言葉の認知度、市民の生涯学習活動の現状及び今後、生涯学習をすすめていく上での志向、要望についての基礎資料を得るために実施した。

〈平成5年度の市民意識調査〉（調査対象数 10,000 人 有効回収 2,877 人 回収率 28.8%）

公的社会教育施設の行う学習関連事業をより充実させるため、現状の事業が市民の生活実態や学習要求に沿っているかどうか、今後、どのような方向で施設の整備や充実を求めるかについても調査を実施した。

〈平成9年度の市民意識調査〉（調査対象数 10,000 人 有効回収 2,691 人 回収率 26.9%）

公的社会教育施設の行う学習機会提供事業、学習活動支援事業などをさらに充実していくために、現状の事業が市民の生活や学習実態、学習要求に沿っているか、また、学習情報入手の状況の在り方についても調査を実施した。

〈平成13年度の市民意識調査〉（調査対象数 5,000 人 有効回収 1,470 人 回収率 29.4%）

社会情勢の変化に伴う学習状況の変化や公的社会教育施設に求められている学習志向や現代的課題への関心について把握するとともに、情報化の進展に伴う学習内容や情報の入手方法の変化について調査した。

〈平成17年度の市民意識調査〉（調査対象数 5,000 人 有効回収 1,237 人 回収率 24.7%）

高度化・多様化する学習ニーズの把握に加え、公的社会教育施設に求められている学習志向や学習成果の還元、現代的課題への関心について把握するとともに、情報化の進展に伴う学習情報の入手方法の変化について調査した。

〈平成21年度の市民意識調査〉（調査対象数 4,000 人 有効回収 1,493 人 回収率 37.3%）

公的社会教育施設では「個人の要望」を踏まえるとともに「社会の要請」を重視して事業を展開している中で、市民の学習状況と学習志向を前回調査と比較するとともに、学習成果の社会への還元、各種連携を意識した調査を実施した。

現在、本市では、「名古屋市教育振興基本計画」（平成23年）に基づき、公的社会教育施設が多様化する市民の学習ニーズに応え、生涯学習の機会や場所を提供することを目指している。また、市民が生涯にわたって、さまざまな学習に取り組み、その成果を社会に還元しながら活動できるよう支援を行っている。

本報告書では、平成21年度の市民意識調査と比較しながら、市民の学習状況と学習志向を把握することで、今後の公的社会教育施設における生涯学習施策の方向性を明らかにする。

## II 調査概要

### 1 調査の目的

市民の生涯学習における学習状況と学習志向を調査し、今後の公的社会教育施設が行う事業展開のための基礎資料とする。

### 2 調査実施の概要

- (1) 調査地域 名古屋市内
- (2) 調査対象 上記地域に居住する 20 歳以上の男女個人
- (3) 調査対象数 4,000 人
- (4) 対象者抽出方法 住民基本台帳より、層化 2 段無作為抽出
- (5) 有効回収 1,217 人 回収率 30.4%
- (6) 調査方法 郵送法
- (7) 調査期間 平成 25 年 9 月 1 日～30 日
- (8) 調査企画 名古屋市生涯学習推進センター

### 3 調査票送付状況

送付総数 4,000

千種区	280	熱田区	118
東区	135	中川区	387
北区	297	港区	264
西区	259	南区	255
中村区	246	守山区	294
中区	149	緑区	404
昭和区	182	名東区	271
瑞穂区	189	天白区	270

#### 4 調査集計の誤差

無作為抽出による調査結果を、そのまま全市民（2,270,841人、平成25年9月1日現在）の回答として置き換えると、全市民にアンケート調査を実施した場合との誤差、すなわち標本誤差が生じるものと考えられる。そのため、統計学的には、信頼度を95%に設定した場合、次の式から当該市民の回答を推計する。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

N = 母集団数 (2,270,841人)  
 n = 回答者数 (1,217人)  
 P = 回答比率

回答比率	10%又は90%	20%又は80%	30%又は70%	40%又は60%	50%
標本誤差	±1.6%	±2.1%	±2.4%	±2.5%	±2.6%

#### 表の見方

全市民（母集団）の中で、1,217人が回答した設問について、「満足」と回答した市民の割合が10%（122人）であれば、±1.6%の標本誤差が生じるものと考えられる。

したがって、全市民（母集団）に当てはめた場合、8.4%～11.6%の範囲の市民が「満足」であると、95%の信頼度で捉えることができる。

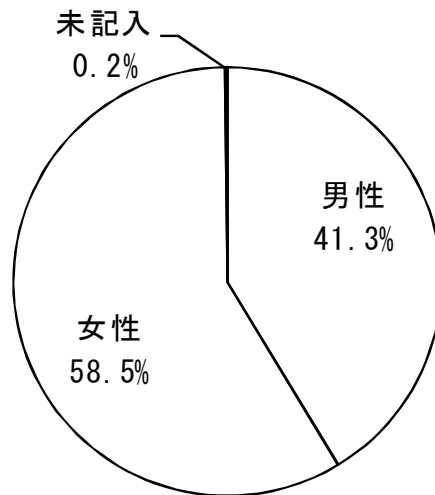
**参考文献** 社会教育調査ハンドブック  
 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター  
 平成23年7月発行

### Ⅲ 調査の結果と分析

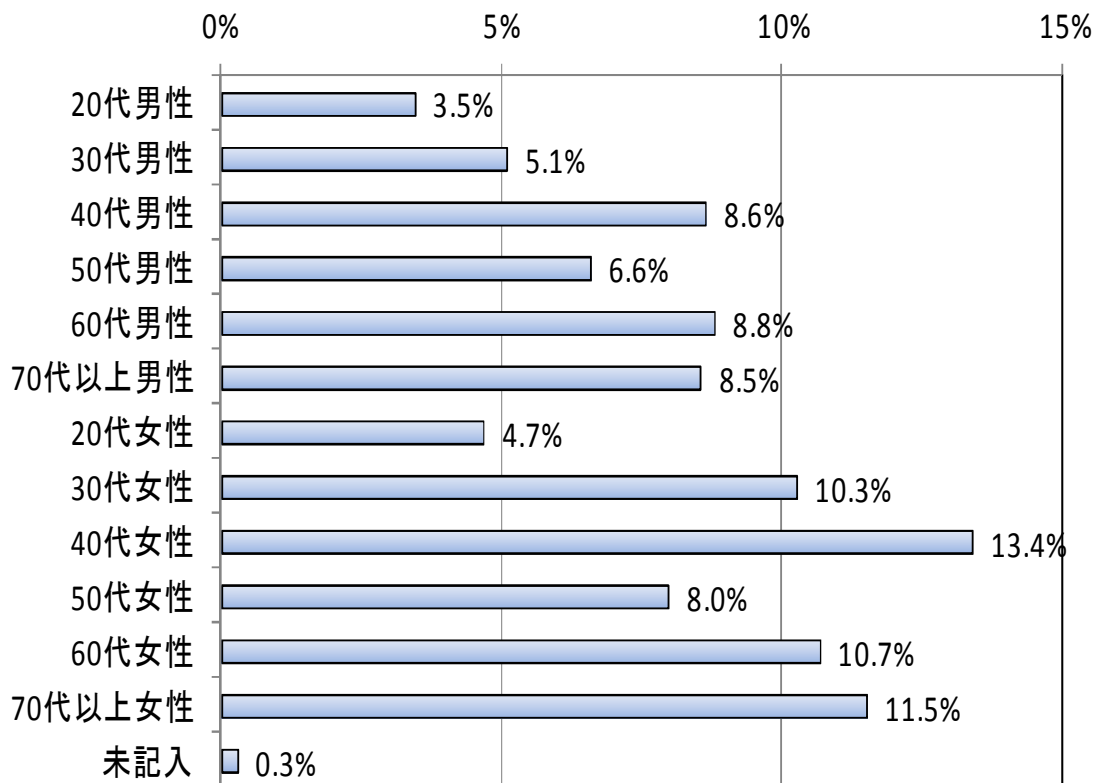
問1 あなたの性別、年齢、職業、居住区をお答えください。

◇ 標本特性 (N=1,217)

① 性別

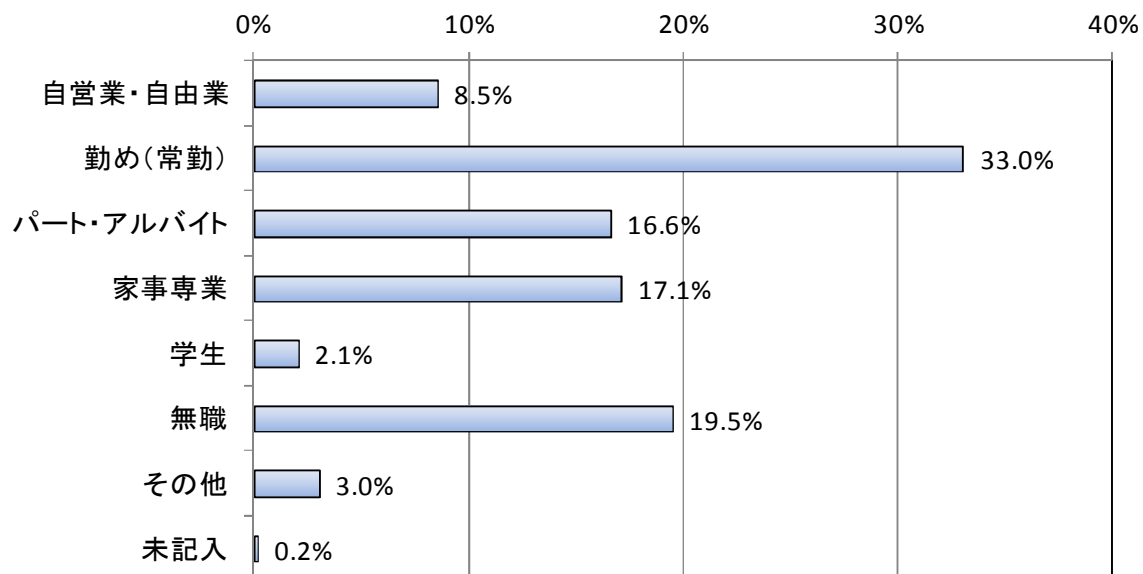


② 性・年代別

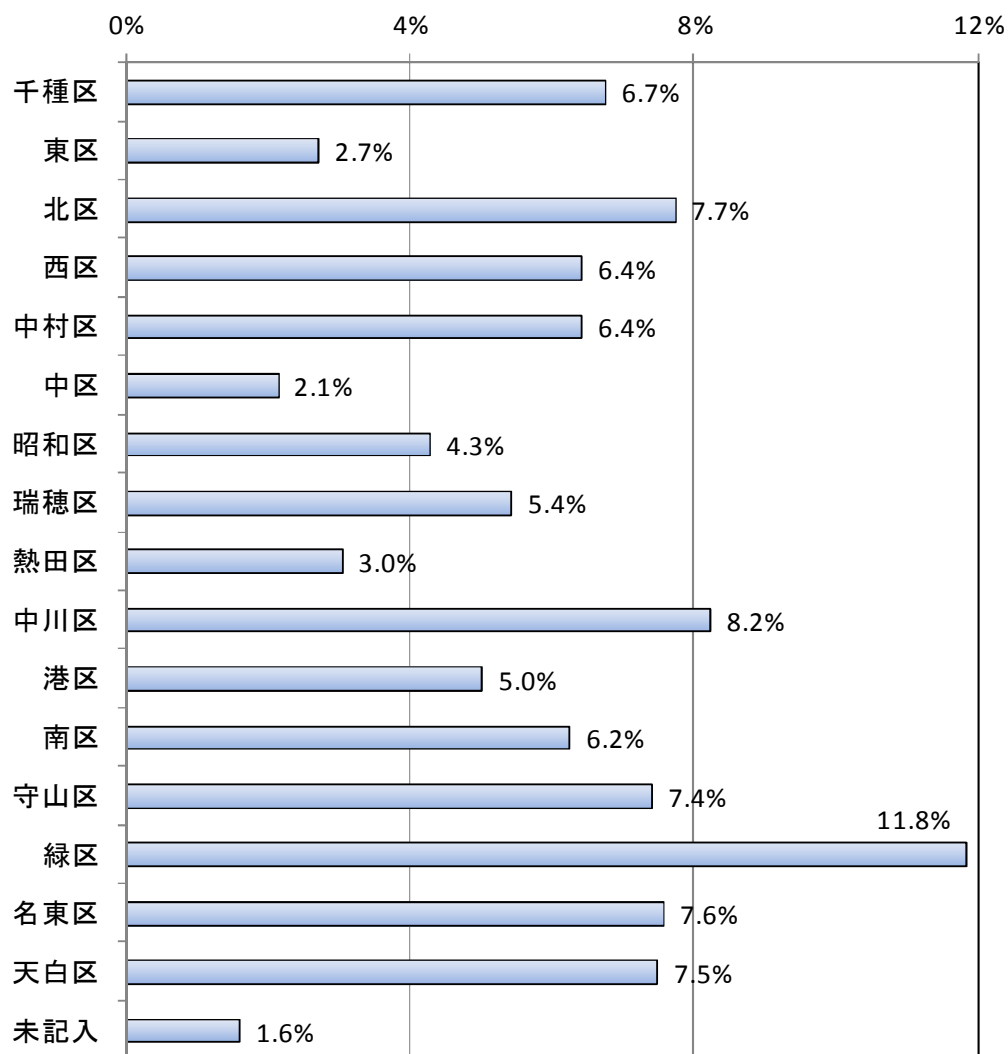




③ 職業



④ 居住区



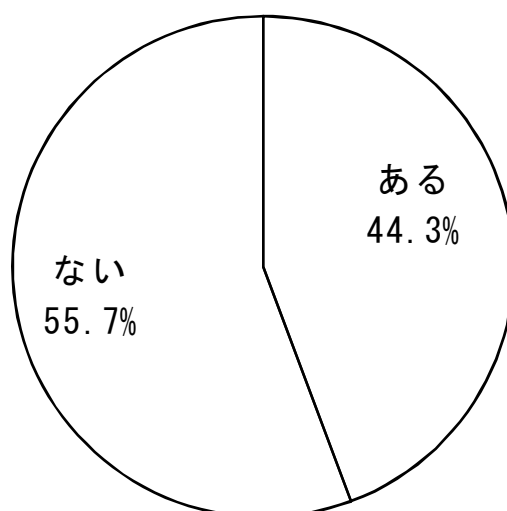
**問 2 あなたは、この1年間に、生涯学習（学習やスポーツ、文化活動、ボランティア活動、趣味的な活動）を行ったことがありますか。**

- ※ 生涯学習を行ったことが「ある」と回答した割合は、前回調査に引き続き減少し、50%を下回った。
- ※ 性・年代別では、20代男性と30・50代女性で「ある」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、「ある」と回答した割合は30代女性で、「ない」と回答した割合は30代男性で、最も増加している。

この1年間の生涯学習の経験は、行ったことが「ある」と回答した割合は、1.5ポイント（前回 45.8%→今回 44.3%）減少し、「ない」と回答した割合は、2.1ポイント（前回 53.6%→今回 55.7%）増加している。前回調査において初めて「ある」と回答した割合が「ない」と回答した割合を下回り、今回においても同様の傾向が見られる。

性・年代別で比較すると、「ある」と回答した割合は、20代男性と30・50代女性で50%を上回っている。しかし、30・50・60代男性は40%を下回っていて、他と比較し、低くなっている。

前回調査と比較すると、「ある」と回答した割合は、30代女性で12.4ポイント（前回 38.8%→今回 51.2%）増加している。「ない」と回答した割合は、男性で5.7ポイント（前回 54.5%→今回 60.2%）増加し、特に30代男性で16.6ポイント（前回 44.7%→今回 61.3%）、50代男性で16.4ポイント（前回 61.1%→今回 77.5%）増加している。



(%)

問2

		a	b
		ある	ない
全体	N= 1217	44.3	55.7
性別	男 n= 503	39.8	60.2
	女 n= 712	47.6	52.4
性・年代別	男20代 n= 42	57.1	42.9
	男30代 n= 62	38.7	61.3
	男40代 n= 105	47.6	52.4
	男50代 n= 80	22.5	77.5
	男60代 n= 107	36.4	63.6
	男70代以上 n= 104	43.3	56.7
	女20代 n= 57	47.4	52.6
	女30代 n= 125	51.2	48.8
	女40代 n= 163	46.6	53.4
	女50代 n= 97	52.6	47.4
	女60代 n= 130	47.7	52.3
	女70代以上 n= 140	42.1	57.9
職業別	自営業・自由業 n= 102	35.3	64.7
	勤め(常勤) n= 402	44.3	55.7
	パート・アルバイト n= 200	38.5	61.5
	家事専業 n= 208	52.4	47.6
	学生 n= 23	78.3	21.7
	無職 n= 237	41.4	58.6

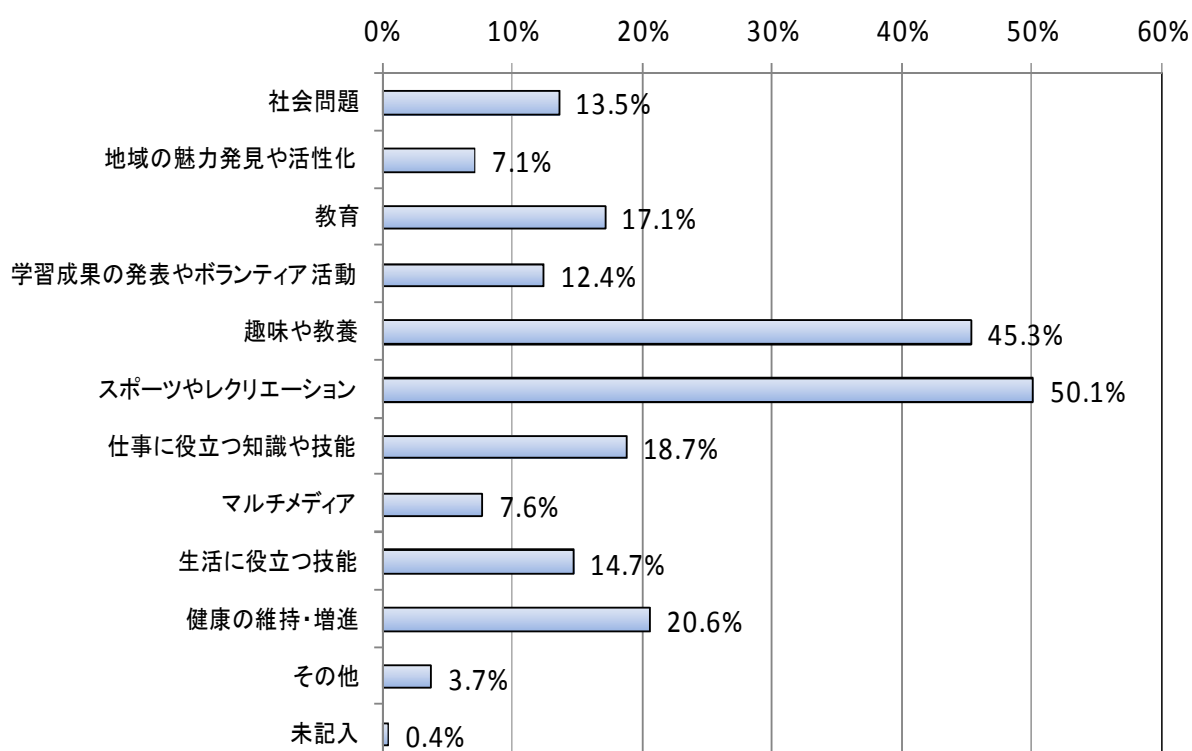
**問3 あなたが行った生涯学習は、どのような内容のものですか。（複数回答）**

- ※ 生涯学習を行った内容は、「スポーツやレクリエーション」「趣味や教養」「健康の維持・増進」が上位である。
- ※ 性・年代別では、男女とも上位2つは同じだが、次に続くのは、男性で「仕事に役立つ知識や技能」、女性で「健康の維持・増進」である。
- ※ 前回調査との比較では、男性で「教育」「学習成果の発表やボランティア活動」と回答した割合が増加している。

生涯学習を行った内容は、「スポーツやレクリエーション」（50.1%）、「趣味や教養」（45.3%）、「健康の維持・増進」（20.6%）が上位である。

性・年代別で比較すると、男女ともに上位2つは同じだが、次に続くのは、男性で「仕事に役立つ知識や技能」（24.0%）、女性で「健康の維持・増進」（21.8%）である。特に、「仕事に役立つ知識や技能」は20～40代男性、「健康の維持・増進」は50代以上の女性で割合が高くなっている。

前回調査と比較すると、「教育」と回答した割合は、全体で9.5ポイント（前回7.6%→今回17.1%）、30代男性で23.8ポイント（前回5.4%→今回29.2%）、40代男性で20.2ポイント（前回11.8%→今回32.0%）増加している。また、「学習成果の発表やボランティア活動」と回答した割合は、男性で9.5ポイント（前回7.0%→今回16.5%）増加している。さらに、40代男性で「趣味や教養」と回答した割合は20.9ポイント（前回54.9%→今回34.0%）減少しているものの、「社会問題」と回答した割合は20.2ポイント（前回7.8%→今回28.0%）増加している。



(%)

問3

		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k
		社会問題	地域 の 魅力 発見 や 活 性 化	教育	学 習 成 果 の 発 表 や ボ ラン テ ィ ア 活 動	趣 味 や 教 養	ス ポ ー ツ や レ ク リ エ ー シ ョ ン	仕 事 に 役 立 つ 知 識 や 技 能	マ ル チ メ デ ィ ア	生 活 に 役 立 つ 技 能	健 康 の 維 持 ・ 増 進	そ の 他
全体	N= 539	13.5	7.1	17.1	12.4	45.3	50.1	18.7	7.6	14.7	20.6	3.7
性別	男 n= 200	20.5	10.0	17.0	16.5	40.0	56.0	24.0	11.5	11.0	18.5	3.0
	女 n= 339	9.4	5.3	17.1	10.0	48.4	46.6	15.6	5.3	16.8	21.8	4.1
性・年代別	男20代 n= 24	8.3	4.2	16.7	25.0	29.2	66.7	29.2	8.3	16.7	12.5	0.0
	男30代 n= 24	12.5	16.7	29.2	25.0	29.2	62.5	41.7	16.7	4.2	16.7	0.0
	男40代 n= 50	28.0	14.0	32.0	16.0	34.0	72.0	30.0	12.0	10.0	18.0	2.0
	男50代 n= 18	22.2	5.6	11.1	5.6	38.9	66.7	22.2	11.1	5.6	5.6	0.0
	男60代 n= 39	25.6	12.8	5.1	23.1	56.4	46.2	17.9	10.3	15.4	17.9	5.1
	男70代以上 n= 45	17.8	4.4	6.7	6.7	44.4	33.3	11.1	11.1	11.1	28.9	6.7
	女20代 n= 27	7.4	7.4	22.2	29.6	55.6	44.4	29.6	7.4	14.8	11.1	7.4
	女30代 n= 64	4.7	1.6	23.4	6.3	43.8	37.5	25.0	0.0	23.4	18.8	0.0
	女40代 n= 76	7.9	3.9	27.6	5.3	30.3	47.4	18.4	6.6	21.1	14.5	1.3
	女50代 n= 51	13.7	5.9	15.7	13.7	60.8	60.8	19.6	3.9	11.8	25.5	2.0
	女60代 n= 62	9.7	8.1	4.8	8.1	59.7	58.1	8.1	8.1	12.9	24.2	4.8
	女70代以上 n= 59	13.6	6.8	8.5	10.2	50.8	32.2	0.0	6.8	13.6	33.9	11.9
職業別	自営業・自由業 n= 36	8.3	11.1	22.2	13.9	41.7	52.8	30.6	8.3	13.9	19.4	0.0
	勤め(常勤) n= 178	14.6	9.6	19.7	15.2	35.4	59.6	32.6	7.9	10.1	13.5	1.7
	パート・アルバイト n= 77	11.7	3.9	18.2	7.8	45.5	54.5	18.2	6.5	16.9	23.4	2.6
	家事専業 n= 109	8.3	5.5	22.9	10.1	50.5	46.8	2.8	5.5	17.4	20.2	4.6
	学生 n= 18	11.1	5.6	11.1	38.9	66.7	50.0	27.8	5.6	11.1	11.1	5.6
	無職 n= 98	19.4	5.1	6.1	8.2	55.1	34.7	4.1	11.2	19.4	31.6	6.1

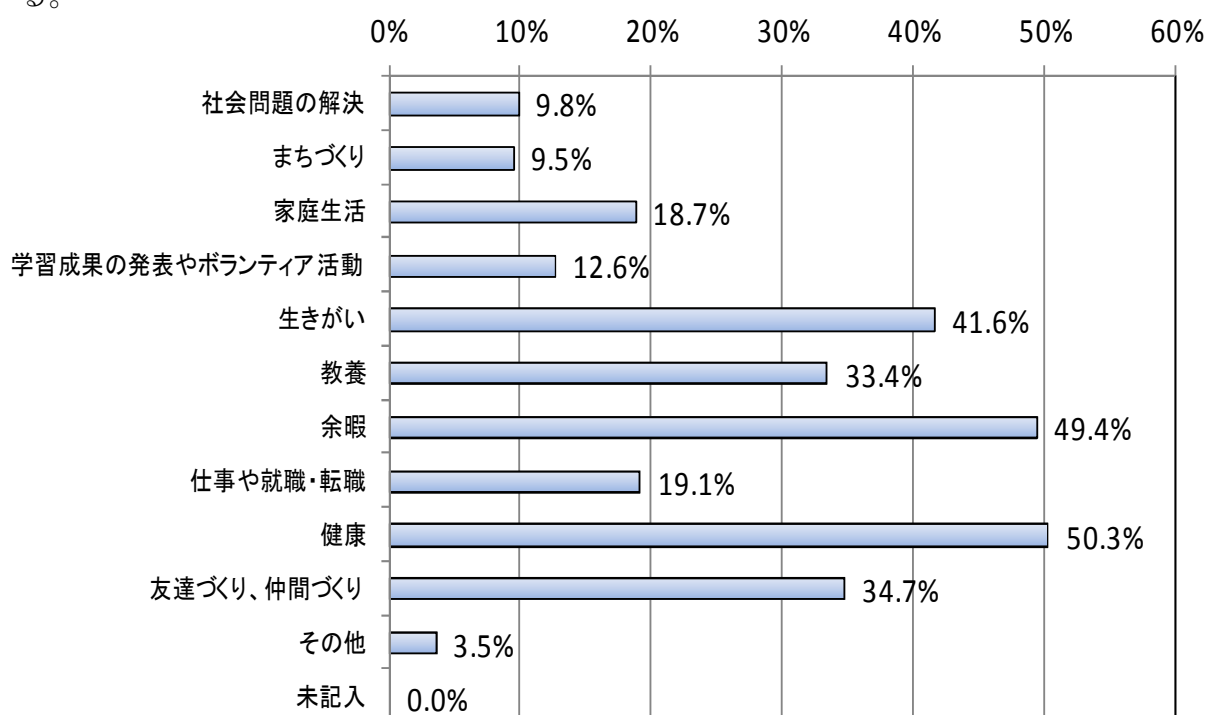
**問4 あなたは、どのような目的で生涯学習を行いましたか。（複数回答）**

- ※ 生涯学習を行った目的は、「健康」「余暇」「生きがい」が上位である。
- ※ 性・年代別では、男性で「学習成果の発表やボランティア活動」「社会問題の解決」、40代以上の女性で「教養」「友達づくり、仲間づくり」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、男性で「学習成果の発表やボランティア活動」「社会問題の解決」「まちづくり」、50代以上の女性で「教養」と回答した割合が増加している。

生涯学習を行った目的は、「健康」（50.3%）、「余暇」（49.4%）、「生きがい」（41.6%）が上位である。以下、「友達づくり、仲間づくり」（34.7%）、「教養」（33.4%）と続く。

性・年代別で比較すると、「健康」「余暇」「生きがい」以外では、男性で「学習成果の発表やボランティア活動」（19.0%）、「社会問題の解決」（17.5%）が、女性（8.8%、5.3%）をそれぞれ10ポイント以上上回っている。また、40代以上の女性で、「教養」「友達づくり、仲間づくり」と回答した割合が高くなっている。さらに、20～40代男性と20代女性で「仕事や就職・転職」と回答した割合が高くなっている。

前回調査と比較すると、「学習成果の発表やボランティア活動」と回答した割合は、男性で11.6ポイント（前回7.4%→今回19.0%）増加している。「社会問題の解決」「まちづくり」と回答した割合も、男性で8.0ポイント（前回9.5%→今回17.5%）、7.0ポイント（前回8.5%→今回15.5%）と、それぞれ増加している。また、「教養」と回答した割合は、男性で8.4ポイント（前回35.9%→今回27.5%）減少しているが、50代女性で13.6ポイント（前回31.5%→今回45.1%）、60代女性で12.8ポイント（前回29.1%→今回41.9%）、70代以上女性で12.9ポイント（前回21.0%→今回33.9%）と、それぞれ増加している。



(%)

## 問4

		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k
		社会問題の解決	まちづくり	家庭生活	学習成果の発表やボランティア活動	生きがい	教養	余暇	仕事や就職・転職	健康	友達づくり、仲間づくり	その他
全体	N= 539	9.8	9.5	18.7	12.6	41.6	33.4	49.4	19.1	50.3	34.7	3.5
性別	男 n= 200	17.5	15.5	15.5	19.0	41.5	27.5	48.5	23.0	49.0	29.5	1.5
	女 n= 339	5.3	5.9	20.6	8.8	41.6	36.9	49.9	16.8	51.0	37.8	4.7
性・年代別	男20代 n= 24	4.2	8.3	16.7	25.0	45.8	25.0	66.7	45.8	37.5	29.2	0.0
	男30代 n= 24	12.5	16.7	20.8	25.0	16.7	29.2	41.7	37.5	41.7	29.2	0.0
	男40代 n= 50	22.0	20.0	28.0	16.0	24.0	28.0	46.0	32.0	44.0	22.0	2.0
	男50代 n= 18	16.7	11.1	0.0	16.7	44.4	33.3	38.9	27.8	55.6	27.8	0.0
	男60代 n= 39	17.9	20.5	5.1	23.1	61.5	35.9	64.1	7.7	48.7	35.9	2.6
	男70代以上 n= 45	22.2	11.1	13.3	13.3	53.3	17.8	35.6	4.4	62.2	33.3	2.2
	女20代 n= 27	7.4	7.4	11.1	25.9	33.3	33.3	63.0	33.3	29.6	44.4	3.7
	女30代 n= 64	3.1	3.1	28.1	4.7	29.7	34.4	45.3	25.0	35.9	15.6	4.7
	女40代 n= 76	2.6	5.3	21.1	6.6	21.1	32.9	39.5	25.0	52.6	34.2	7.9
	女50代 n= 51	7.8	5.9	19.6	9.8	43.1	45.1	58.8	19.6	56.9	31.4	3.9
	女60代 n= 62	4.8	8.1	21.0	9.7	56.5	41.9	51.6	4.8	62.9	45.2	3.2
	女70代以上 n= 59	8.5	6.8	16.9	6.8	67.8	33.9	52.5	0.0	57.6	61.0	3.4
職業別	自営業・自由業 n= 36	5.6	13.9	13.9	5.6	41.7	33.3	38.9	25.0	47.2	41.7	0.0
	勤め(常勤) n= 178	11.2	12.9	15.2	16.9	31.5	29.8	47.8	34.3	43.8	24.2	3.4
	パート・アルバイト n= 77	6.5	6.5	23.4	6.5	36.4	28.6	46.8	19.5	57.1	31.2	2.6
	家事専業 n= 109	4.6	8.3	31.2	10.1	45.0	38.5	50.5	4.6	51.4	46.8	7.3
	学生 n= 18	5.6	5.6	0.0	38.9	33.3	50.0	77.8	55.6	27.8	50.0	0.0
	無職 n= 98	16.3	6.1	14.3	10.2	59.2	33.7	54.1	1.0	59.2	34.7	2.0

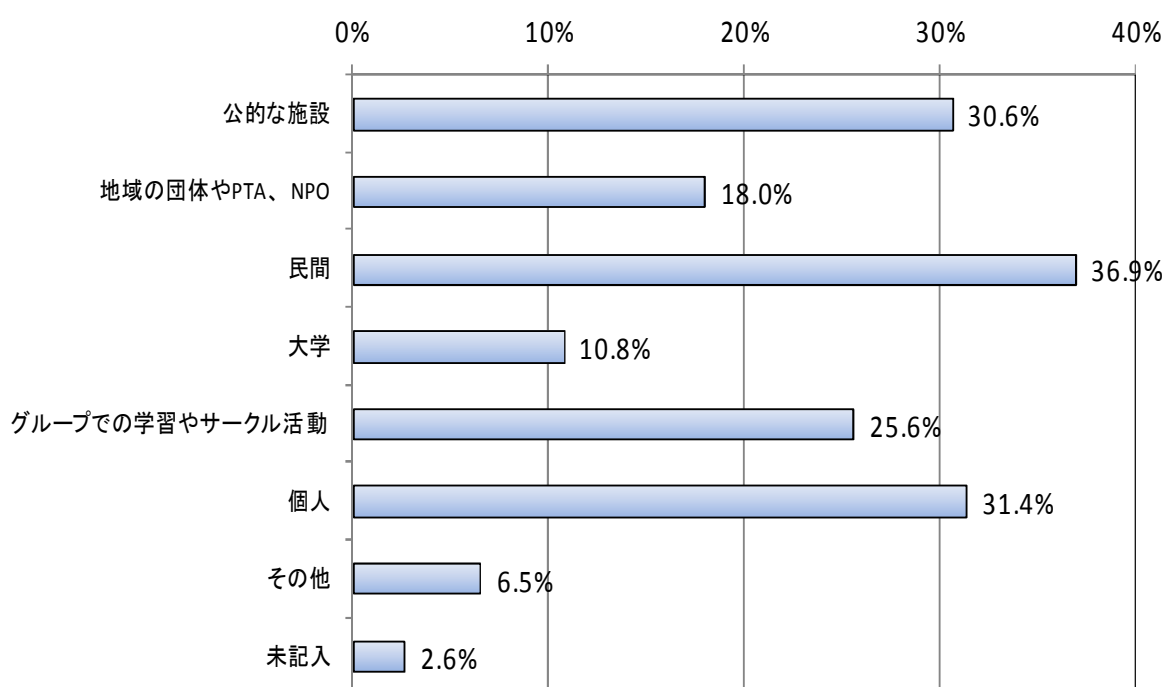
問5 あなたは、どのようにして生涯学習を行いましたか。（複数回答）

- ※ 生涯学習の方法は、「民間」「個人」「公的な施設」と回答した割合が上位である。
- ※ 性・年代別では、30代以上の女性で「民間」、男性で「個人」「グループでの学習やサークル活動」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、「公的な施設」と回答した割合が増加している。

生涯学習の方法は、「民間」（36.9%）、「個人」（31.4%）、「公的な施設」（30.6%）が上位である。

性・年代別で比較すると、「民間」と回答した割合は、男性（23.0%）より女性（45.1%）の方が高くなっている。しかし、「個人」「グループでの学習やサークル活動」と回答した割合は、女性（25.4%、21.8%）より男性（41.5%、32.0%）の方が高くなっている。また、「民間」と回答した割合は、30代以上の女性で高く、特に50・60代女性（49.0%、50.0%）の割合が高くなっている。「地域の団体やPTA、NPO」と回答した割合は、50代男性（27.8%）と40・50代女性（28.9%、27.5%）で高くなっている。

前回調査と比較すると、「公的な施設」と回答した割合は、全体で8.1ポイント（前回22.5%→今回30.6%）、男性で13.1ポイント（前回16.9%→今回30.0%）増加している。また、「民間」と回答した割合は、20代男性で14.0ポイント（前回2.7%→今回16.7%）、50代男性で19.3ポイント（前回14.0%→今回33.3%）増加している。さらに、「グループでの学習やサークル活動」と回答した割合は、60代男性で23.6ポイント（前回20.0%→今回43.6%）、50代女性で10.6ポイント（前回24.7%→今回35.3%）増加している。





(%)

問5		a 公的な施設	b A、地域の団体やPT NPO	c 民間	d 大学	e サークル活動 グループでの学習や	f 個人	g その他
全体	N= 539	30.6	18.0	36.9	10.8	25.6	31.4	6.5
性別	男 n= 200	30.0	17.5	23.0	13.0	32.0	41.5	8.0
	女 n= 339	31.0	18.3	45.1	9.4	21.8	25.4	5.6
性・年代別	男20代 n= 24	12.5	20.8	16.7	16.7	50.0	58.3	0.0
	男30代 n= 24	20.8	16.7	25.0	4.2	29.2	50.0	4.2
	男40代 n= 50	34.0	20.0	16.0	14.0	28.0	44.0	14.0
	男50代 n= 18	16.7	27.8	33.3	16.7	22.2	38.9	5.6
	男60代 n= 39	38.5	15.4	35.9	15.4	43.6	33.3	2.6
	男70代以上 n= 45	37.8	11.1	17.8	11.1	22.2	33.3	13.3
	女20代 n= 27	14.8	14.8	29.6	11.1	14.8	44.4	11.1
	女30代 n= 64	20.3	9.4	45.3	6.3	25.0	26.6	3.1
	女40代 n= 76	28.9	28.9	47.4	5.3	17.1	19.7	6.6
	女50代 n= 51	29.4	27.5	49.0	7.8	35.3	27.5	7.8
	女60代 n= 62	46.8	14.5	50.0	16.1	25.8	25.8	1.6
女70代以上 n= 59	37.3	11.9	40.7	11.9	11.9	20.3	6.8	
職業別	自営業・自由業 n= 36	27.8	22.2	41.7	8.3	30.6	30.6	2.8
	勤め(常勤) n= 178	23.6	18.0	33.1	10.1	27.0	36.0	10.1
	パート・アルバイト n= 77	24.7	24.7	37.7	5.2	26.0	31.2	5.2
	家事専業 n= 109	42.2	18.3	48.6	6.4	25.7	22.0	1.8
	学生 n= 18	0.0	22.2	27.8	38.9	38.9	44.4	5.6
	無職 n= 98	37.8	12.2	29.6	16.3	17.3	32.7	4.1

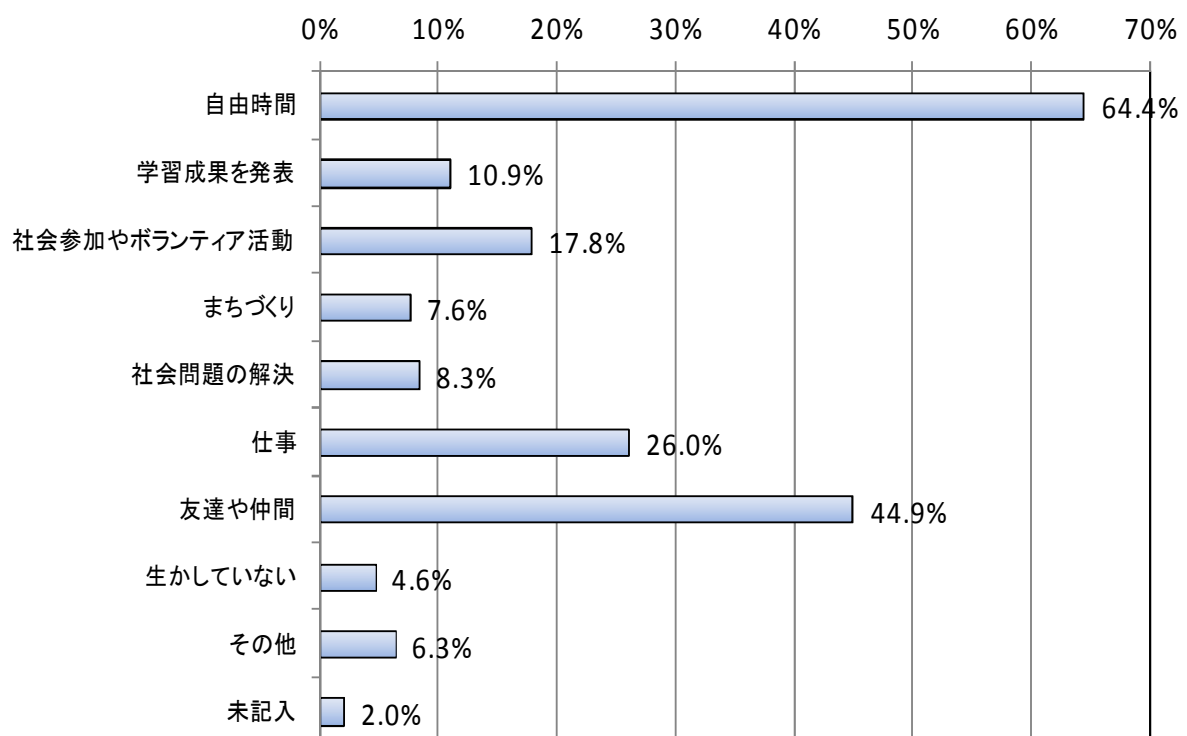
問6 あなたは、生涯学習で得た知識や技能をどのように生かしていますか。  
(複数回答)

- ※ 学習成果の生かし方は、「自由時間」「友達や仲間」「仕事」が上位である。
- ※ 性・年代別では、男性で「社会参加やボランティア活動」「社会問題の解決」「まちづくり」、女性で「社会参加やボランティア活動」「学習成果を発表」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、男性で「社会参加やボランティア活動」「社会問題の解決」と回答した割合が増加している。

学習成果の生かし方は、「自由時間」(64.4%)、「友達や仲間」(44.9%)、「仕事」(26.0%)が上位である。

性・年代別で比較すると、「自由時間」「友達や仲間」「仕事」以外では、男性で「社会参加やボランティア活動」(25.0%)、「社会問題の解決」(15.5%)、「まちづくり」(13.5%)、女性で「社会参加やボランティア活動」(13.6%)、「学習成果を発表」(10.9%)が続く。特に、「社会参加やボランティア活動」と回答した割合は、60代・70代以上男性(38.5%、26.7%)、20・60代女性(22.2%、19.4%)で高くなっている。

前回調査と比較すると、「社会参加やボランティア活動」と回答した割合が、男性で11.3ポイント(前回13.7%→今回25.0%)増加している。また、「社会問題の解決」と回答した割合が、40代男性で16.1ポイント(前回5.9%→今回22.0%)、50代男性で14.4ポイント(前回2.3%→今回16.7%)増加している。さらに、「学習成果の発表」と回答した割合は、20代男性で12.7ポイント(前回8.1%→今回20.8%)、30代男性で14.9ポイント(前回1.8%→16.7%)増加している。



(%)

問6

		a 自由時間	b 学習成果を 発表	c 社会参加やボラン ティア	d まちづくり	e 社会問題の 解決	f 仕事	g 友達や仲間	h 生かしてい ない	i その他	
全体 N=		539	64.4	10.9	17.8	7.6	8.3	26.0	44.9	4.6	6.3
性別	男 n=	200	57.5	11.0	25.0	13.5	15.5	32.0	42.5	6.0	3.5
	女 n=	339	68.4	10.9	13.6	4.1	4.1	22.4	46.3	3.8	8.0
性・年代別	男20代 n=	24	66.7	20.8	20.8	8.3	4.2	37.5	41.7	0.0	4.2
	男30代 n=	24	41.7	16.7	12.5	8.3	12.5	58.3	29.2	12.5	0.0
	男40代 n=	50	60.0	10.0	24.0	22.0	22.0	44.0	38.0	2.0	6.0
	男50代 n=	18	44.4	11.1	16.7	11.1	16.7	38.9	50.0	5.6	0.0
	男60代 n=	39	69.2	7.7	38.5	15.4	17.9	20.5	41.0	7.7	0.0
	男70代以上 n=	45	53.3	6.7	26.7	8.9	13.3	8.9	53.3	8.9	6.7
	女20代 n=	27	74.1	14.8	22.2	14.8	7.4	22.2	51.9	7.4	3.7
	女30代 n=	64	65.6	10.9	3.1	1.6	1.6	31.3	34.4	4.7	10.9
	女40代 n=	76	56.6	7.9	14.5	1.3	3.9	31.6	39.5	5.3	13.2
	女50代 n=	51	78.4	9.8	15.7	3.9	7.8	33.3	37.3	2.0	2.0
	女60代 n=	62	75.8	9.7	19.4	3.2	1.6	11.3	56.5	3.2	6.5
女70代以上 n=	59	67.8	15.3	11.9	6.8	5.1	3.4	62.7	1.7	6.8	
職業別	自営業・自由業 n=	36	55.6	8.3	19.4	11.1	5.6	41.7	44.4	5.6	0.0
	勤め(常勤) n=	178	58.4	9.6	16.3	11.8	12.9	43.8	33.7	3.4	6.2
	パート・アルバイト n=	77	70.1	14.3	18.2	1.3	3.9	27.3	44.2	3.9	6.5
	家事専業 n=	109	71.6	4.6	11.9	4.6	3.7	6.4	56.9	4.6	9.2
	学生 n=	18	66.7	33.3	38.9	11.1	5.6	38.9	55.6	0.0	0.0
	無職 n=	98	67.3	12.2	23.5	5.1	10.2	6.1	48.0	8.2	4.1

問7 あなたがこの1年間に生涯学習を行わなかったのはなぜですか。（複数回答）

※ 生涯学習を行わなかった理由は、「時間的に余裕がなかった」「生涯学習に関するどのような情報があるのか分からなかった」「身近に生涯学習を行う機会や場所がなかった」が上位である。

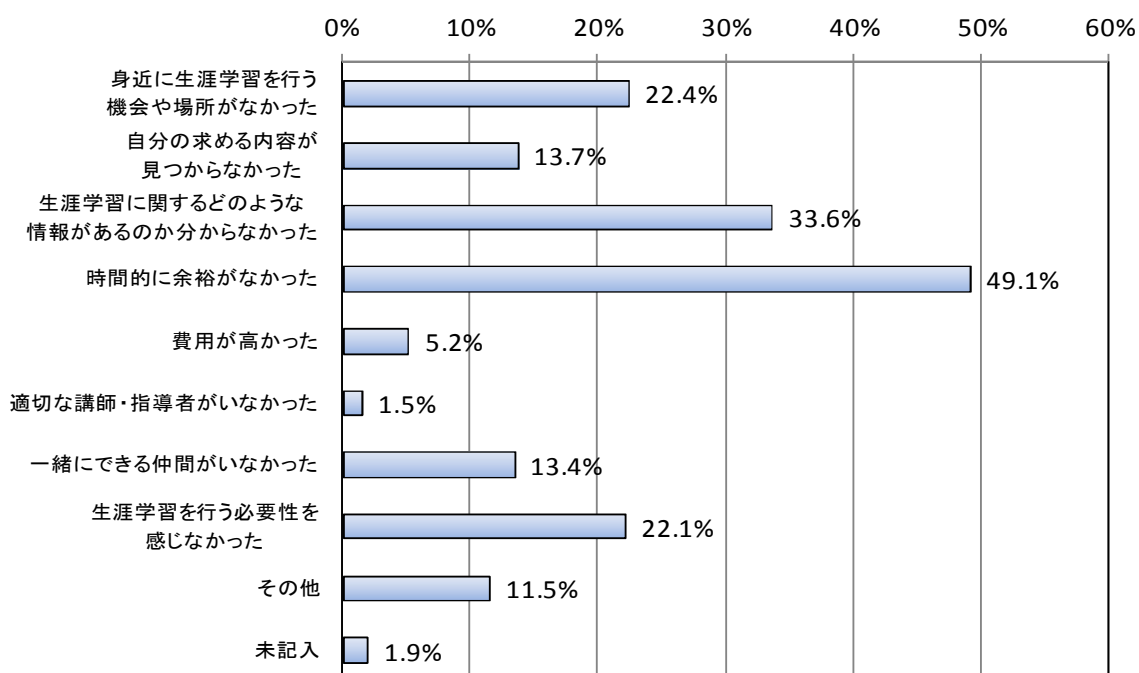
※ 性・年代別では、50代以上の男性で「生涯学習を行う必要性を感じなかった」、70代以上女性で「自分の求める内容が見つからなかった」と回答した割合が高い。

※ 前回調査との比較では、「生涯学習に関するどのような情報があるのか分からなかった」と回答した割合が、全体で増加している。「時間的に余裕がなかった」は20代男性と60代女性で、「身近に生涯学習を行う機会や場所がなかった」は30代女性で増加している。

生涯学習を行わなかった理由は、「時間的に余裕がなかった」（49.1%）、「生涯学習に関するどのような情報があるのか分からなかった」（33.6%）、「身近に生涯学習を行う機会や場所がなかった」（22.4%）が上位である。

性・年代別で比較すると、上位2つは同じだが、男性で「生涯学習を行う必要性を感じなかった」（24.8%）が続き、特に50代以上で割合が高くなっている。また、「自分の求める内容が見つからなかった」と回答した割合は、男性（10.2%）より女性（16.6%）が高く、特に70代以上女性（21.0%）で割合が高くなっている。

前回調査と比較すると、「生涯学習に関するどのような情報があるのか分からなかった」と回答した割合は、全体で6.2ポイント（前回27.4%→今回33.6%）増加している。また、「時間的に余裕がなかった」と回答した割合は、20代男性で24.8ポイント（前回30.8%→今回55.6%）、60代女性で13.7ポイント（前回46.6%→今回60.3%）増加している。さらに、「身近に生涯学習を行う機会や場所がなかった」と回答した割合は、30代女性で18.4ポイント（前回12.7%→今回31.1%）増加している。



(%)

## 問7

		a	b	c	d	e	f	g	h	i
		会身近に生涯学習を行う機会や場所がなかった	自分の求める内容が見つからなかった	生涯学習に関する情報があらかた分かった	時間的に余裕がなかった	費用が高かった	適切な講師・指導者がいなかった	一緒にできる仲間がいなかった	生涯学習を行う必要性を感じなかった	その他
全体	N= 678	22.4	13.7	33.6	49.1	5.2	1.5	13.4	22.1	11.5
性別	男 n= 303	24.1	10.2	38.0	45.5	4.3	1.7	14.5	24.8	9.9
	女 n= 373	20.9	16.6	30.0	52.3	5.9	1.3	12.3	20.1	12.6
性・年代別	男20代 n= 18	38.9	5.6	55.6	55.6	0.0	0.0	16.7	11.1	0.0
	男30代 n= 38	23.7	10.5	47.4	50.0	18.4	0.0	18.4	21.1	7.9
	男40代 n= 55	27.3	5.5	36.4	60.0	5.5	0.0	10.9	18.2	1.8
	男50代 n= 62	25.8	9.7	37.1	53.2	0.0	3.2	19.4	25.8	8.1
	男60代 n= 68	29.4	11.8	39.7	41.2	2.9	4.4	11.8	27.9	11.8
	男70代以上 n= 59	10.2	15.3	23.7	23.7	1.7	0.0	13.6	33.9	22.0
	女20代 n= 30	36.7	16.7	43.3	50.0	10.0	0.0	13.3	20.0	10.0
	女30代 n= 61	31.1	16.4	47.5	55.7	11.5	3.3	4.9	18.0	4.9
	女40代 n= 87	16.1	14.9	19.5	66.7	4.6	0.0	8.0	17.2	5.7
	女50代 n= 46	15.2	17.4	30.4	58.7	6.5	4.3	8.7	15.2	13.0
	女60代 n= 68	14.7	13.2	26.5	60.3	2.9	1.5	16.2	22.1	14.7
女70代以上 n= 81	21.0	21.0	25.9	24.7	3.7	0.0	21.0	25.9	24.7	
職業別	自営業・自由業 n= 66	22.7	10.6	34.8	60.6	3.0	0.0	13.6	22.7	4.5
	勤め(常勤) n= 224	27.7	8.5	42.4	59.8	6.7	2.7	12.1	18.8	4.9
	パート・アルバイト n= 123	13.0	16.3	25.2	60.2	4.9	0.0	7.3	20.3	8.9
	家事専業 n= 99	23.2	21.2	34.3	51.5	5.1	2.0	13.1	19.2	12.1
	学生 n= 5	40.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職 n= 139	20.9	16.5	25.9	20.9	4.3	1.4	22.3	31.7	23.7

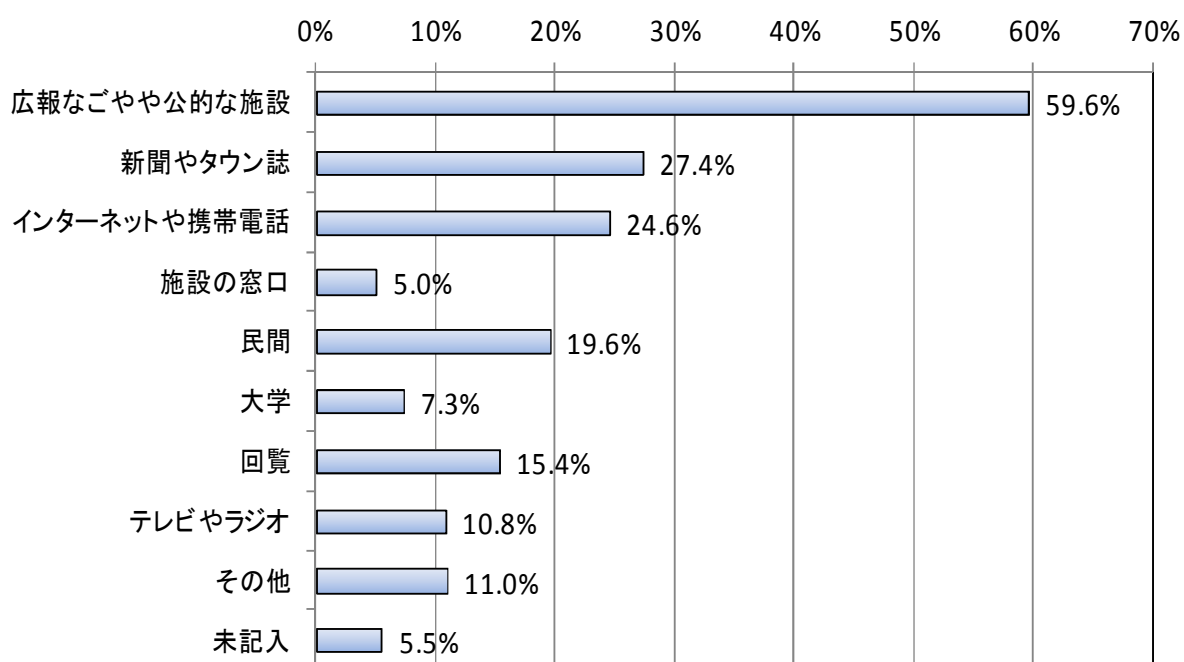
問8 あなたは、生涯学習に関する情報を、どのように得ていますか。（複数回答）

- ※ 生涯学習情報の入手方法は、「広報なごやや公的な施設」「新聞やタウン誌」「インターネットや携帯電話」が上位である。
- ※ 性・年代別では、男性で「インターネットや携帯電話」、女性で「民間」「回覧」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、「インターネットや携帯電話」と回答した割合は、20代男女で増加している。また、「広報なごやや公的な施設」と回答した割合は、60代女性で増加し、20代男性で減少している。

生涯学習情報の入手方法は、「広報なごやや公的な施設」（59.6%）、「新聞やタウン誌」（27.4%）、「インターネットや携帯電話」（24.6%）が上位である。

性・年代別で比較すると、「インターネットや携帯電話」と回答した割合は、女性（21.9%）より男性（28.4%）の方が高くなっており、特に男女とも20～40代で他の世代と比較し、高くなっている。「民間」「回覧」と回答した割合は、どちらも男性（10.5%、11.9%）より女性（26.0%、17.7%）の方が高くなっており、男女とも70代以上で「回覧」と回答した割合が高くなっている。

前回調査と比較すると、「インターネットや携帯電話」と回答した割合は、20代女性で22.3ポイント（前回30.3%→今回52.6%）、20代男性で14.2ポイント（前回42.9%→今回57.1%）増加している。また、「広報なごやや公的な施設」と回答した割合は、60代女性で18.2ポイント（前回64.9%→今回83.1%）増加し、20代男性で16.6ポイント（前回33.3%→今回16.7%）減少している。



(%)

問8

		a 施設 広報なごやや公的な	b 新聞やタウン誌	c 帯電話 インターネットや携	d 施設の窓口	e 民間	f 大学	g 回覧	h テレビやラジオ	i その他
全体	N= 1217	59.6	27.4	24.6	5.0	19.6	7.3	15.4	10.8	11.0
性別	男 n= 503	50.7	24.9	28.4	3.8	10.5	6.6	11.9	12.1	13.1
	女 n= 712	65.9	29.2	21.9	5.9	26.0	7.9	17.7	10.0	9.6
性・年代別	男20代 n= 42	16.7	14.3	57.1	4.8	2.4	14.3	0.0	23.8	16.7
	男30代 n= 62	41.9	24.2	48.4	3.2	9.7	4.8	4.8	8.1	17.7
	男40代 n= 105	54.3	27.6	41.9	5.7	13.3	7.6	9.5	12.4	10.5
	男50代 n= 80	50.0	28.8	25.0	1.3	7.5	7.5	7.5	13.8	13.8
	男60代 n= 107	58.9	24.3	15.9	4.7	16.8	5.6	16.8	9.3	14.0
	男70代以上 n= 104	57.7	25.0	7.7	2.9	7.7	3.8	22.1	11.5	9.6
	女20代 n= 57	45.6	28.1	52.6	3.5	8.8	10.5	5.3	15.8	12.3
	女30代 n= 125	59.2	24.8	36.0	2.4	24.0	7.2	11.2	6.4	8.0
	女40代 n= 163	69.9	38.0	30.7	6.1	30.7	9.2	17.2	7.4	9.8
	女50代 n= 97	69.1	30.9	17.5	6.2	27.8	10.3	16.5	9.3	11.3
	女60代 n= 130	83.1	25.4	6.2	7.7	34.6	9.2	18.5	11.5	4.6
女70代以上 n= 140	57.1	25.7	4.3	7.9	20.0	2.9	29.3	12.9	12.9	
職業別	自営業・自由業 n= 102	56.9	19.6	18.6	3.9	14.7	5.9	13.7	12.7	11.8
	勤め(常勤) n= 402	51.7	27.4	39.1	3.5	14.4	6.2	8.5	9.2	12.9
	パート・アルバイト n= 200	64.5	29.5	18.5	4.0	25.0	7.0	20.0	13.5	9.5
	家事専業 n= 208	72.6	31.3	19.2	7.7	31.7	8.7	20.7	6.7	8.2
	学生 n= 23	30.4	26.1	65.2	4.3	17.4	47.8	0.0	21.7	4.3
	無職 n= 237	60.8	24.9	10.5	6.8	15.6	5.1	19.4	13.5	8.9

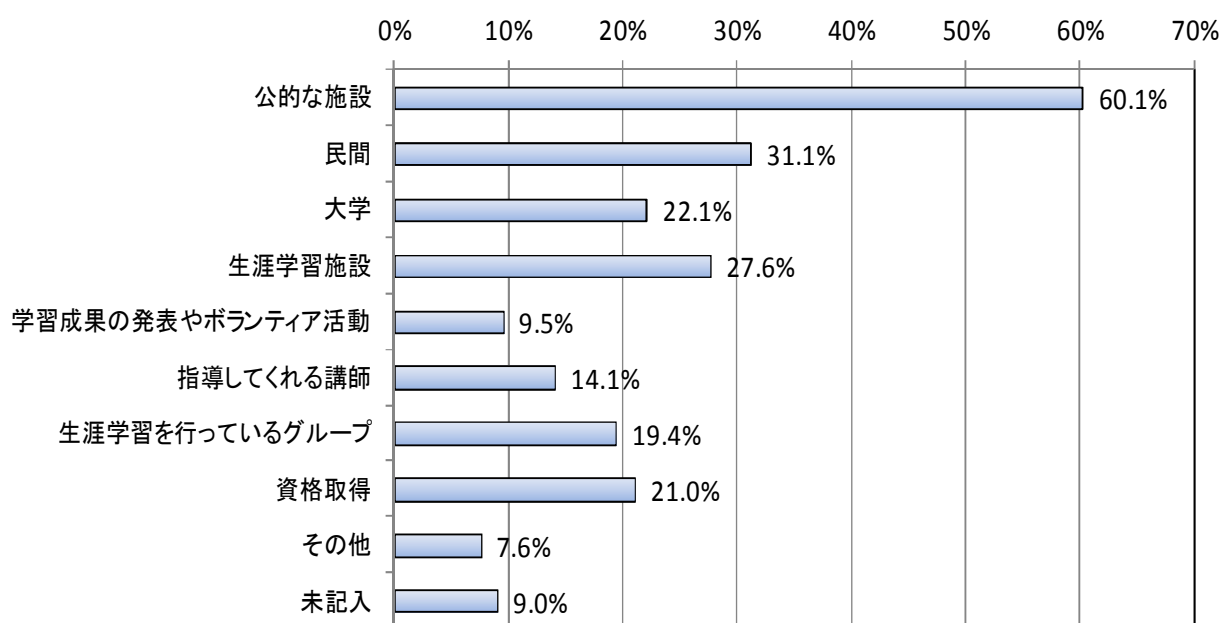
**問9 あなたは、生涯学習に関するどのような情報を知りたいですか。（複数回答）**

- ※ 希望する生涯学習情報は、「公的な施設」「民間」「生涯学習施設」が上位である。
- ※ 性・年代別では、30～60代女性で「公的な施設」、30代女性で「民間」、50代男性で「生涯学習を行っているグループ」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、男性で「公的な施設」、女性で「民間」と回答した割合が増加している。

希望する生涯学習情報は、「公的な施設」（60.1%）、「民間」（31.1%）で開催される講座や教室に関する情報に続いて、「生涯学習施設」（27.6%）に関する情報が上位である。

性・年代別で比較すると、「公的な施設」と回答した割合は、男性（54.3%）より女性（64.5%）の方が高く、特に30～60代女性で高くなっている。また、「民間」と回答した割合も、男性（23.3%）より女性（36.8%）の方が高く、特に30代女性（54.4%）で高くなっている。さらに、50代男性で「生涯学習を行っているグループ」、20～40代女性で「資格取得」と回答した割合が高くなっている。

前回調査と比較すると、「公的な施設」と回答した割合は、男性で8.3ポイント（前回46.0%→今回54.3%）増加し、特に40代男性で15.2ポイント（前回50.5%→今回65.7%）、50代男性で20.0ポイント（前回36.3%→今回56.3%）と大きく増加している。また、「民間」と回答した割合は、女性で8.2ポイント（前回28.6%→今回36.8%）増加し、特に30代女性で18.0ポイント（前回36.4%→今回54.4%）と大きく増加している。さらに、「資格取得」と回答した割合は、20代女性で23.2ポイント（前回32.9%→今回56.1%）増加している。





(%)

## 問9

		a 公 的 な 施 設	b 民 間	c 大 学	d 生 涯 学 習 施 設	e 学 習 成 果 の 発 表 や ボ ラ ン テ ィ ア 活 動	f 指 導 し て く れ る 講 師	g 生 涯 学 習 を 行 っ て い る グ ル ー プ	h 資 格 取 得	i そ の 他	
全体 N=		1217	60.1	31.1	22.1	27.6	9.5	14.1	19.4	21.0	7.6
性別	男 n=	503	54.3	23.3	17.7	30.0	10.7	11.3	20.9	17.7	9.1
	女 n=	712	64.5	36.8	25.3	26.0	8.7	16.0	18.4	23.5	6.3
性・年代別	男20代 n=	42	40.5	9.5	16.7	23.8	4.8	7.1	21.4	38.1	2.4
	男30代 n=	62	56.5	40.3	24.2	19.4	14.5	22.6	19.4	33.9	9.7
	男40代 n=	105	65.7	35.2	24.8	23.8	13.3	16.2	20.0	21.9	3.8
	男50代 n=	80	56.3	17.5	20.0	33.8	10.0	7.5	28.8	17.5	11.3
	男60代 n=	107	57.9	17.8	13.1	47.7	11.2	5.6	21.5	10.3	9.3
	男70代以上 n=	104	42.3	14.4	9.6	24.0	8.7	10.6	15.4	1.9	15.4
	女20代 n=	57	43.9	40.4	26.3	14.0	10.5	17.5	21.1	56.1	7.0
	女30代 n=	125	74.4	54.4	32.8	25.6	9.6	19.2	15.2	37.6	4.8
	女40代 n=	163	69.9	46.6	30.7	25.2	3.1	14.1	11.7	36.2	4.9
	女50代 n=	97	66.0	41.2	33.0	25.8	11.3	21.6	18.6	16.5	3.1
	女60代 n=	130	71.5	23.8	22.3	35.4	12.3	13.8	26.2	6.2	5.4
女70代以上 n=	140	50.0	17.1	9.3	23.6	8.6	12.9	20.7	3.6	12.1	
職業別	自営業・自由業 n=	102	55.9	31.4	20.6	22.5	6.9	17.6	20.6	15.7	8.8
	勤め(常勤) n=	402	62.2	35.3	23.9	28.9	10.0	15.4	20.4	30.3	6.5
	パート・アルバイト n=	200	61.5	31.0	23.0	28.0	9.5	11.5	17.0	26.0	5.0
	家事専業 n=	208	73.6	36.5	27.9	28.8	8.2	17.3	19.2	18.3	3.8
	学生 n=	23	30.4	26.1	47.8	8.7	13.0	17.4	13.0	43.5	0.0
	無職 n=	237	48.5	20.3	11.0	28.3	9.7	10.1	19.4	4.6	13.5

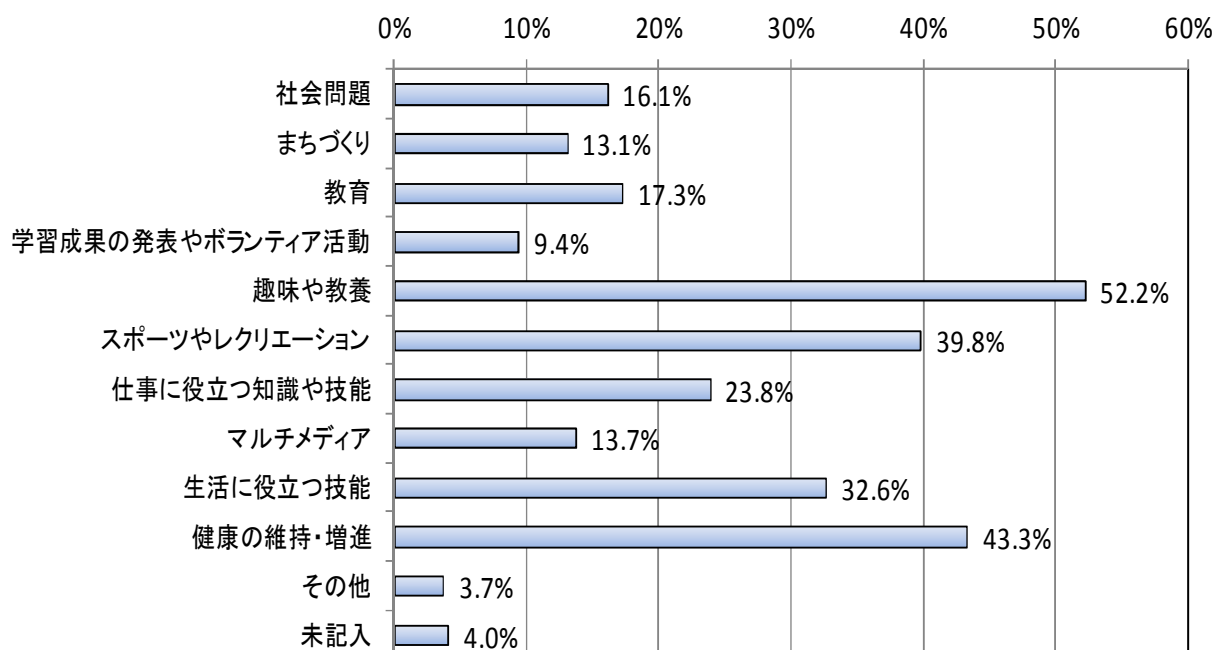
問 10 今後あなたが、生涯学習を行うとしたらどのような内容を希望しますか。  
(複数回答)

- ※ 希望する生涯学習の内容は、「趣味や教養」「健康の維持・増進」「スポーツやレクリエーション」が上位である。
- ※ 性・年代別では、女性で「生活に役立つ技能」、20～40代男女で「仕事に役立つ知識や技能」「教育」、男性で「社会問題」「まちづくり」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、20～40代男女で「教育」、女性で「生活に役立つ技能」と回答した割合が増加している。

希望する生涯学習の内容は、「趣味や教養」(52.2%)、「健康の維持・増進」(43.3%)、「スポーツやレクリエーション」(39.8%)が上位である。

性・年代別で比較すると、上位2つは同じだが、女性で「生活に役立つ技能」(39.6%)と回答した割合が高くなっている。また、「仕事に役立つ知識や技能」「教育」と回答した割合は20～40代男女で高くなっている。さらに、「社会問題」「まちづくり」と回答した割合は、女性(12.8%、9.0%)より男性(20.9%、18.9%)の方が高く、特に「社会問題」と回答した割合は、40・60・70代以上の男性(25.7%、23.4%、23.1%)で高くなっている。

前回調査と比較すると、「教育」と回答した割合は、全体で7.7ポイント(前回9.6%→今回17.3%)増加し、特に20～40代男女で増加している。また、「生活に役立つ技能」と回答した割合は、女性で10.1ポイント(前回29.5%→今回39.6%)増加し、特に60代女性で23.9ポイント(前回16.1%→今回40.0%)増加している。



(%)

問10

		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k
		社会問題	まちづくり	教育	学習成果の発表やボランティア活動	趣味や教養	スポーツやレクリエーション	仕事に役立つ知識や技能	マルチメディア	生活に役立つ技能	健康の維持・増進	その他
全体	N= 1217	16.1	13.1	17.3	9.4	52.2	39.8	23.8	13.7	32.6	43.3	3.7
性別	男 n= 503	20.9	18.9	14.7	9.9	47.1	40.2	23.9	14.9	22.9	35.6	4.2
	女 n= 712	12.8	9.0	19.1	9.0	55.9	39.5	23.9	12.9	39.6	48.6	3.4
性・年代別	男20代 n= 42	7.1	7.1	21.4	9.5	50.0	59.5	35.7	11.9	26.2	23.8	4.8
	男30代 n= 62	17.7	16.1	29.0	9.7	45.2	48.4	50.0	12.9	17.7	24.2	0.0
	男40代 n= 105	25.7	20.0	26.7	13.3	53.3	45.7	34.3	19.0	23.8	28.6	2.9
	男50代 n= 80	18.8	18.8	8.8	7.5	55.0	50.0	22.5	21.3	28.8	36.3	2.5
	男60代 n= 107	23.4	23.4	6.5	14.0	52.3	36.4	11.2	12.1	23.4	44.9	4.7
	男70代以上 n= 104	23.1	20.2	3.8	4.8	28.8	19.2	5.8	9.6	18.3	44.2	8.7
	女20代 n= 57	8.8	7.0	33.3	10.5	57.9	36.8	47.4	10.5	49.1	24.6	1.8
	女30代 n= 125	13.6	5.6	40.8	7.2	62.4	44.0	33.6	14.4	46.4	36.0	1.6
	女40代 n= 163	11.7	7.4	25.2	9.2	58.9	46.6	40.5	14.7	44.2	47.9	1.8
	女50代 n= 97	14.4	8.2	9.3	8.2	54.6	41.2	22.7	16.5	40.2	52.6	2.1
	女60代 n= 130	12.3	16.2	10.0	13.8	53.8	40.8	6.2	14.6	40.0	53.8	4.6
	女70代以上 n= 140	14.3	8.6	2.1	5.7	48.6	25.7	3.6	6.4	23.6	62.9	7.1
職業別	自営業・自由業 n= 102	14.7	18.6	16.7	7.8	54.9	29.4	28.4	18.6	19.6	40.2	2.0
	勤め(常勤) n= 402	17.9	13.7	21.1	10.0	54.7	48.3	36.6	14.2	31.8	37.1	2.2
	パート・アルバイト n= 200	11.0	14.0	16.0	8.5	51.0	44.5	27.0	17.0	41.5	48.0	1.0
	家事専業 n= 208	13.5	8.2	24.5	9.1	58.2	39.4	13.5	14.4	41.8	44.7	3.4
	学生 n= 23	13.0	0.0	17.4	8.7	65.2	34.8	43.5	21.7	39.1	17.4	0.0
	無職 n= 237	20.7	13.1	5.5	8.9	42.6	27.4	5.1	7.6	24.1	49.8	8.4

問 11 今後あなたが、生涯学習を行うとしたらどのような方法を希望しますか。  
(複数回答)

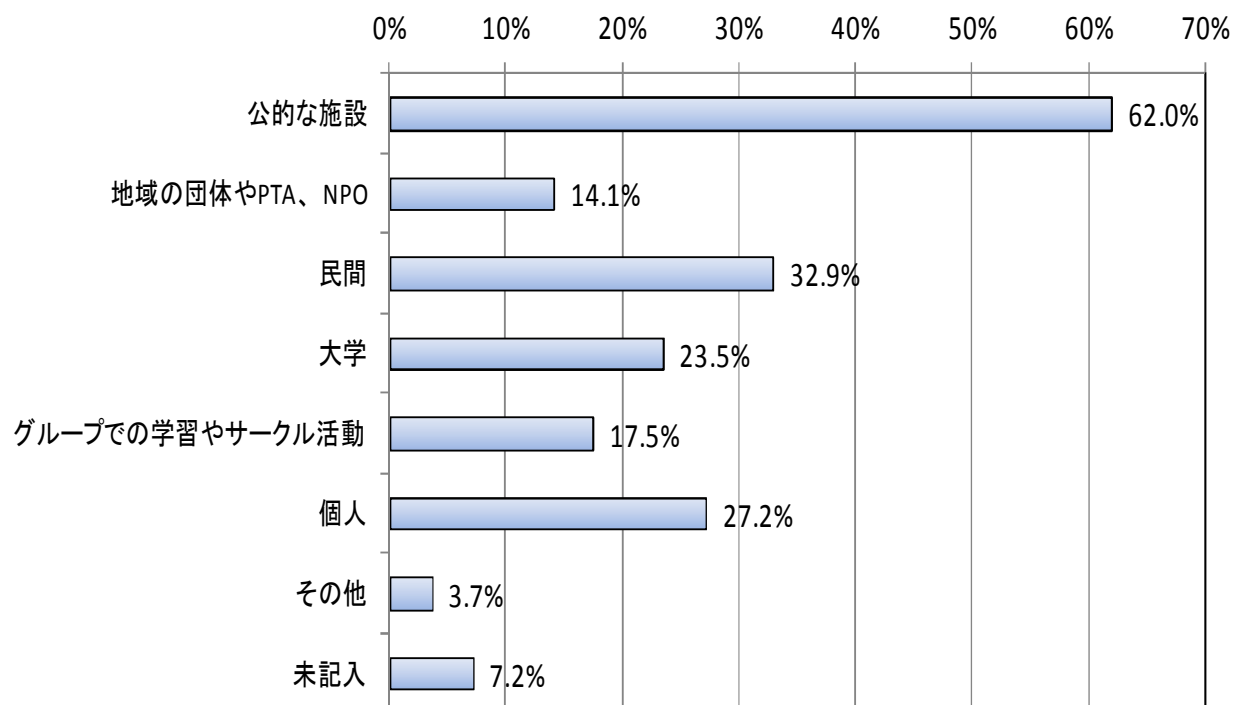
- ※ 希望する生涯学習の方法は、「公的な施設」「民間」「個人」が上位である。
- ※ 性・年代別では、女性で「公的な施設」「民間」「大学」と回答した割合が高く、特に20～30代女性で「大学」が高い。
- ※ 前回調査との比較では、50・60代男性で「公的な施設」、20・30代女性で「大学」と回答した割合が増加している。

希望する生涯学習の方法は、「公的な施設」(62.0%)、「民間」(32.9%)、「個人」(27.2%)が上位である。

性・年代別で比較すると、「公的な施設」「民間」と回答した割合は、男性(59.4%、21.5%)より女性(63.9%、41.2%)の方が高くなっている。また、「大学」と回答した割合も女性の方が高く、特に20・30・40代(31.6%、35.2%、31.9%)で高くなっている。

前回調査と比較すると、「公的な施設」と回答した割合は、50代男性で18.7ポイント(前回51.3%→今回70.0%)、60代男性で14.5ポイント(前回53.7%→今回68.2%)増加している。また、「大学」と回答した割合は、20代女性で11.9ポイント(前回19.7%→今回31.6%)、30代女性で14.3ポイント(前回20.9%→今回35.2%)増加している。

「個人」と回答した割合は、男性で7.5ポイント(前回37.7%→今回30.2%)減少している。



(%)

問11

		a	b	c	d	e	f	g
		公的な施設	A、地域の団体やPT NPO	民間	大学	サークル活動での学習や	個人	その他
全体	N= 1217	62.0	14.1	32.9	23.5	17.5	27.2	3.7
性別	男 n= 503	59.4	14.1	21.5	19.5	21.3	30.2	3.6
	女 n= 712	63.9	14.2	41.2	26.4	14.9	25.0	3.8
性・年代別	男20代 n= 42	28.6	9.5	14.3	21.4	40.5	47.6	4.8
	男30代 n= 62	59.7	19.4	30.6	24.2	27.4	33.9	0.0
	男40代 n= 105	62.9	15.2	26.7	22.9	23.8	36.2	0.0
	男50代 n= 80	70.0	20.0	18.8	23.8	15.0	28.8	6.3
	男60代 n= 107	68.2	11.2	21.5	15.9	18.7	25.2	5.6
	男70代以上 n= 104	51.0	10.6	13.5	10.6	13.5	22.1	4.8
	女20代 n= 57	49.1	14.0	49.1	31.6	21.1	36.8	1.8
	女30代 n= 125	68.0	17.6	54.4	35.2	18.4	29.6	1.6
	女40代 n= 163	72.4	17.8	54.6	31.9	13.5	25.8	3.7
	女50代 n= 97	69.1	13.4	47.4	29.9	13.4	10.3	2.1
	女60代 n= 130	68.5	18.5	26.2	20.0	13.1	29.2	3.1
女70代以上 n= 140	48.6	3.6	20.0	13.6	13.6	21.4	8.6	
職業別	自営業・自由業 n= 102	54.9	12.7	23.5	21.6	14.7	24.5	3.9
	勤め(常勤) n= 402	63.9	16.2	37.3	26.1	22.1	31.8	2.0
	パート・アルバイト n= 200	66.5	13.5	40.5	26.5	15.0	24.0	2.5
	家事専業 n= 208	70.2	14.4	37.0	25.5	16.8	23.6	2.4
	学生 n= 23	30.4	13.0	30.4	56.5	34.8	52.2	0.0
	無職 n= 237	54.0	11.0	21.9	12.2	11.4	24.1	8.0

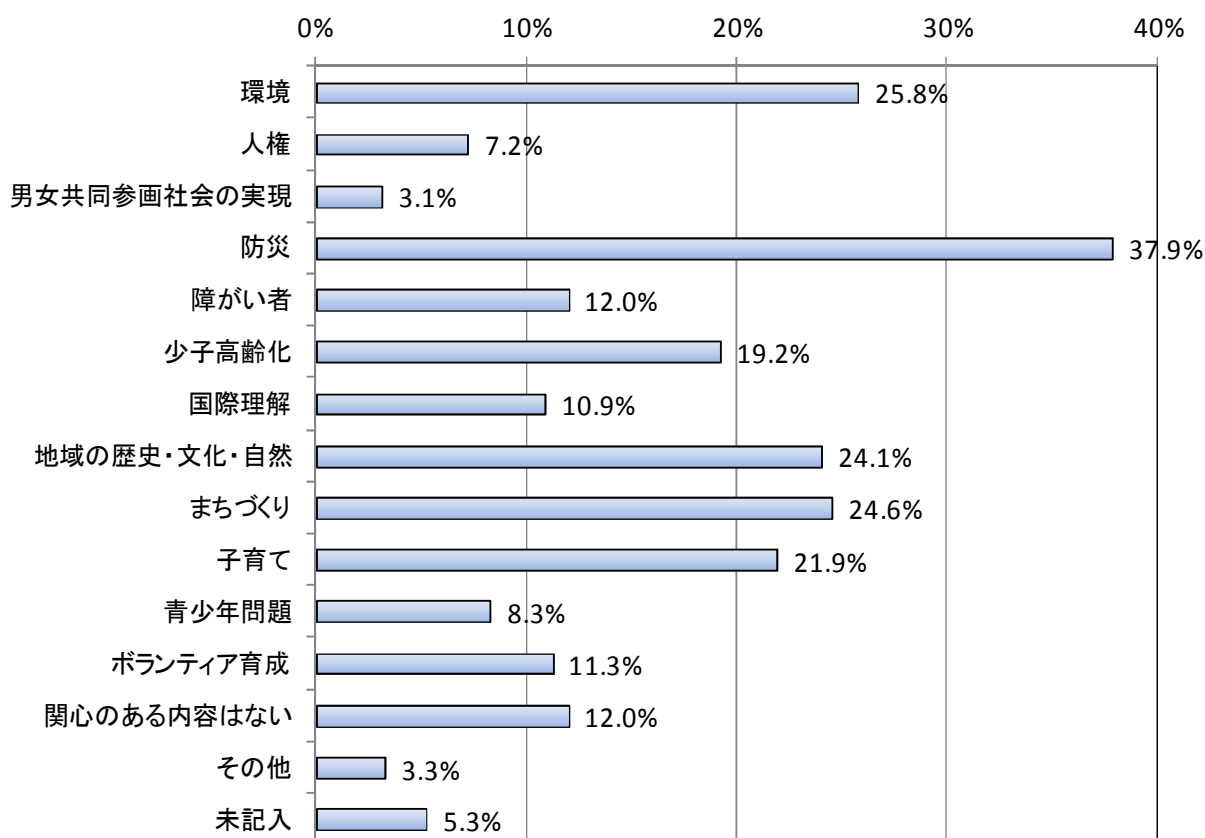
問 12 あなたがお住まいの地域における課題として、関心のある学習内容を選んでください。（複数回答）

- ※ 関心のある地域課題は、「防災」「環境」「まちづくり」が上位である。
- ※ 性・年代別では、40～60代男性で「地域の歴史・文化・自然」「まちづくり」、20～40代女性で「子育て」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、全体で「防災」、30～40代男女で「子育て」と回答した割合が増加している。

関心のある地域課題は、「防災」（37.9%）、「環境」（25.8%）、「まちづくり」（24.6%）が上位である。

性・年代別で比較すると、男性で「防災」（40.2%）、「環境」（28.6%）、「地域の歴史・文化・自然」（28.4%）、「まちづくり」（28.4%）、女性で「防災」（36.4%）、「子育て」（26.5%）、「環境」（23.9%）の順で上位となっている。また、「地域の歴史・文化・自然」「まちづくり」と回答した割合は、40代（28.6%、25.7%）、50代（30.0%、27.5%）、60代（39.3%、37.4%）の男性で高くなっている。「子育て」と回答した割合は、20・30・40代の女性（47.4%、62.4%、38.0%）で高くなっている。

前回調査と比較すると、「防災」と回答した割合は、全体で13.4ポイント（前回24.5%→今回37.9%）増加している。また、「子育て」と回答した割合は、30代男性で7.3ポイント（前回37.9%→今回45.2%）、30代女性で9.7ポイント（前回52.7%→今回62.4%）、40代女性で12.3ポイント（前回25.7%→今回38.0%）増加している。



(%)

問12

		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n
		環境	人権	男女共同参画社会の 実現	防災	障がい者	少子高齢化	国際理解	自然 地域の歴史・文化・	まちづくり	子育て	青少年問題	ボランティア育成	関心のある内容はない	その他
全体	N= 1217	25.8	7.2	3.1	37.9	12.0	19.2	10.9	24.1	24.6	21.9	8.3	11.3	12.0	3.3
性別	男 n= 503	28.6	9.5	3.2	40.2	11.7	17.5	10.3	28.4	28.4	15.5	8.5	9.7	11.3	3.0
	女 n= 712	23.9	5.6	3.1	36.4	12.2	20.5	11.4	21.1	21.9	26.5	8.1	12.4	12.4	3.5
性・年代別	男20代 n= 42	19.0	9.5	4.8	31.0	14.3	16.7	16.7	11.9	19.0	26.2	7.1	7.1	14.3	4.8
	男30代 n= 62	16.1	6.5	3.2	30.6	11.3	17.7	16.1	24.2	32.3	45.2	11.3	6.5	14.5	3.2
	男40代 n= 105	33.3	14.3	4.8	38.1	8.6	20.0	11.4	28.6	25.7	27.6	13.3	11.4	10.5	1.0
	男50代 n= 80	31.3	11.3	2.5	56.3	12.5	10.0	12.5	30.0	27.5	3.8	8.8	15.0	15.0	1.3
	男60代 n= 107	32.7	7.5	2.8	40.2	15.9	17.8	5.6	39.3	37.4	1.9	6.5	7.5	9.3	0.9
	男70代以上 n= 104	27.9	7.7	1.9	38.5	8.7	20.2	5.8	25.0	25.0	2.9	4.8	9.6	8.7	7.7
	女20代 n= 57	17.5	8.8	5.3	33.3	14.0	19.3	14.0	17.5	29.8	47.4	8.8	12.3	7.0	3.5
	女30代 n= 125	24.8	4.8	7.2	36.0	16.0	18.4	11.2	16.8	18.4	62.4	10.4	9.6	9.6	2.4
	女40代 n= 163	20.9	3.7	1.2	41.1	7.4	16.6	11.7	16.0	24.5	38.0	12.3	11.0	14.7	1.8
	女50代 n= 97	23.7	9.3	5.2	43.3	16.5	22.7	11.3	19.6	23.7	9.3	6.2	11.3	14.4	2.1
	女60代 n= 130	30.8	4.6	0.8	31.5	11.5	26.2	10.0	28.5	25.4	7.7	6.9	20.0	13.8	3.8
	女70代以上 n= 140	22.9	5.7	1.4	32.1	11.4	20.7	11.4	26.4	14.3	2.1	3.6	10.0	11.4	7.1
職業別	自営業・自由業 n= 102	18.6	10.8	3.9	37.3	14.7	17.6	9.8	20.6	25.5	14.7	11.8	5.9	13.7	3.9
	勤め(常勤) n= 402	27.9	9.0	5.5	37.8	10.7	17.7	12.7	25.6	28.4	27.9	10.0	11.7	12.4	2.2
	パート・アルバイト n= 200	25.5	8.0	1.0	40.0	14.5	19.5	7.0	17.5	20.0	23.0	7.5	13.0	15.5	1.0
	家事専業 n= 208	23.6	2.4	2.4	38.0	10.1	19.2	10.1	20.7	21.6	34.6	9.6	12.5	8.7	2.4
	学生 n= 23	17.4	13.0	4.3	43.5	13.0	26.1	21.7	26.1	26.1	26.1	8.7	17.4	0.0	4.3
	無職 n= 237	25.3	6.3	1.3	35.0	12.2	21.1	8.9	28.7	23.6	3.8	3.4	10.1	12.2	5.9

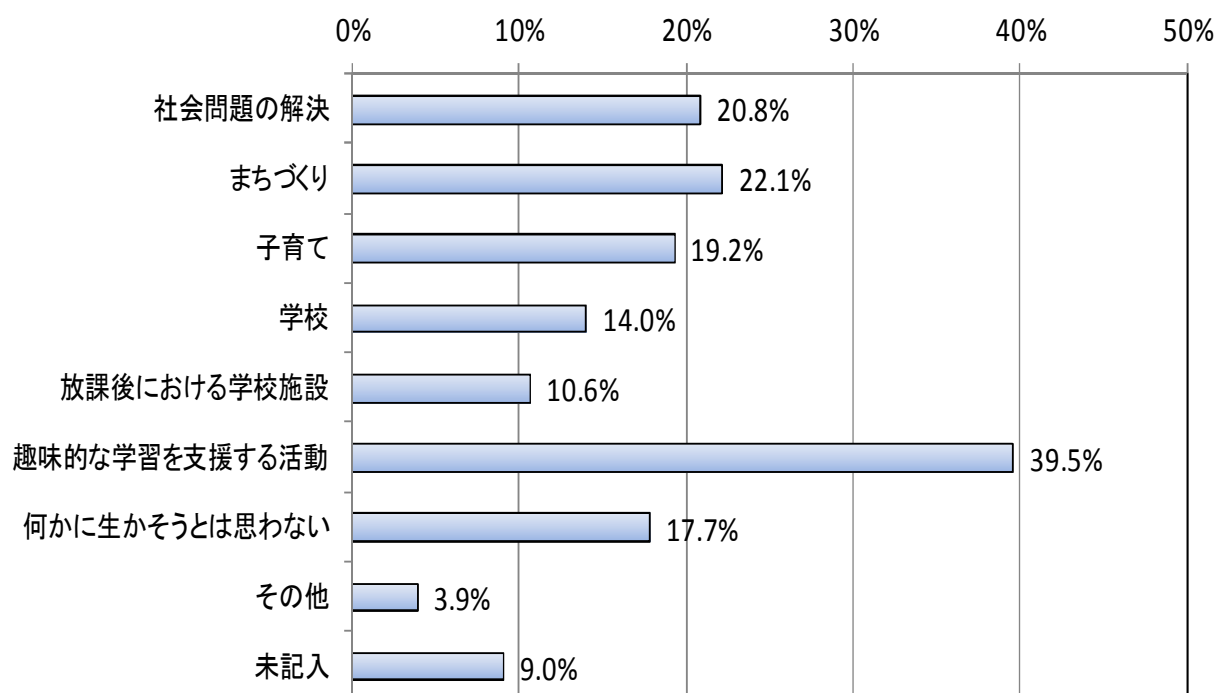
**問 13 今後、生涯学習で得た知識や技能を生かすために、どのような活動に参加してみたいと思いますか。（複数回答）**

- ※ 今後の学習成果の生かし方は、「趣味的な学習を支援する活動」「まちづくり」「社会問題の解決」が上位である。
- ※ 性・年代別では、60代男性で「まちづくり」、30代女性で「子育て」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、「子育て」と回答した割合が、30・40代男女で増加している。また、「放課後における学校施設」と回答した割合は減少している。

今後の学習成果の生かし方は、「趣味的な学習を支援する活動」（39.5%）、「まちづくり」（22.1%）、「社会問題の解決」（20.8%）が上位である。

性・年代別で比較すると、「まちづくり」と回答した割合は、女性（16.0%）より男性（30.8%）の方が高く、特に60代男性（39.3%）で高くなっている。また、「子育て」と回答した割合は、男性（14.1%）より女性（22.9%）の方が高く、特に30代女性（48.0%）で高くなっている。

前回調査と比較すると、「子育て」と回答した割合は、30代男性で16.7ポイント（前回25.2%→今回41.9%）、40代男性で10.9ポイント（前回10.1%→今回21.0%）、30代女性で15.4ポイント（前回32.6%→今回48.0%）、40代女性で10.7ポイント（前回19.4%→今回30.1%）増加している。また、「放課後における学校施設」と回答した割合は、全体で9.7ポイント（前回20.3%→今回10.6%）減少しており、特に30・40・60代男性と30～50代女性で、10ポイント以上減少している。





(%)

問13

		a 社会問題の解決	b まちづくり	c 子育て	d 学校	e 施設 放課後における学校	f 趣味の活動 する積極的な学習を支援	g 何か新しい生かそうとは 思わない	h その他
全体 N= 1217		20.8	22.1	19.2	14.0	10.6	39.5	17.7	3.9
性別	男 n= 503	26.0	30.8	14.1	12.9	9.7	37.6	18.7	3.6
	女 n= 712	17.1	16.0	22.9	14.7	11.2	41.0	17.0	4.1
性・年代別	男20代 n= 42	16.7	16.7	23.8	23.8	19.0	40.5	28.6	4.8
	男30代 n= 62	21.0	27.4	41.9	12.9	11.3	30.6	27.4	1.6
	男40代 n= 105	28.6	28.6	21.0	20.0	11.4	36.2	20.0	1.9
	男50代 n= 80	27.5	31.3	5.0	8.8	7.5	52.5	23.8	2.5
	男60代 n= 107	32.7	39.3	5.6	11.2	8.4	38.3	13.1	2.8
	男70代以上 n= 104	22.1	31.7	1.9	5.8	5.8	28.8	10.6	7.7
	女20代 n= 57	15.8	17.5	31.6	10.5	15.8	52.6	12.3	0.0
	女30代 n= 125	20.0	10.4	48.0	24.8	15.2	55.2	10.4	1.6
	女40代 n= 163	16.6	14.7	30.1	20.9	14.7	42.3	14.7	3.1
	女50代 n= 97	21.6	15.5	14.4	6.2	9.3	35.1	22.7	7.2
	女60代 n= 130	17.7	22.3	14.6	10.8	9.2	42.3	21.5	3.8
女70代以上 n= 140	12.1	16.4	2.1	10.0	5.0	25.0	19.3	7.1	
職業別	自営業・自由業 n= 102	21.6	26.5	12.7	10.8	5.9	29.4	20.6	2.9
	勤め(常勤) n= 402	24.1	25.9	21.9	16.4	12.4	41.5	18.7	3.0
	パート・アルバイト n= 200	19.0	15.5	22.5	14.0	13.5	42.5	19.5	2.5
	家事専業 n= 208	16.3	16.8	31.7	17.8	10.6	40.9	15.4	2.9
	学生 n= 23	17.4	13.0	13.0	17.4	26.1	65.2	13.0	4.3
	無職 n= 237	20.7	24.1	5.1	7.2	5.1	34.2	17.7	6.8

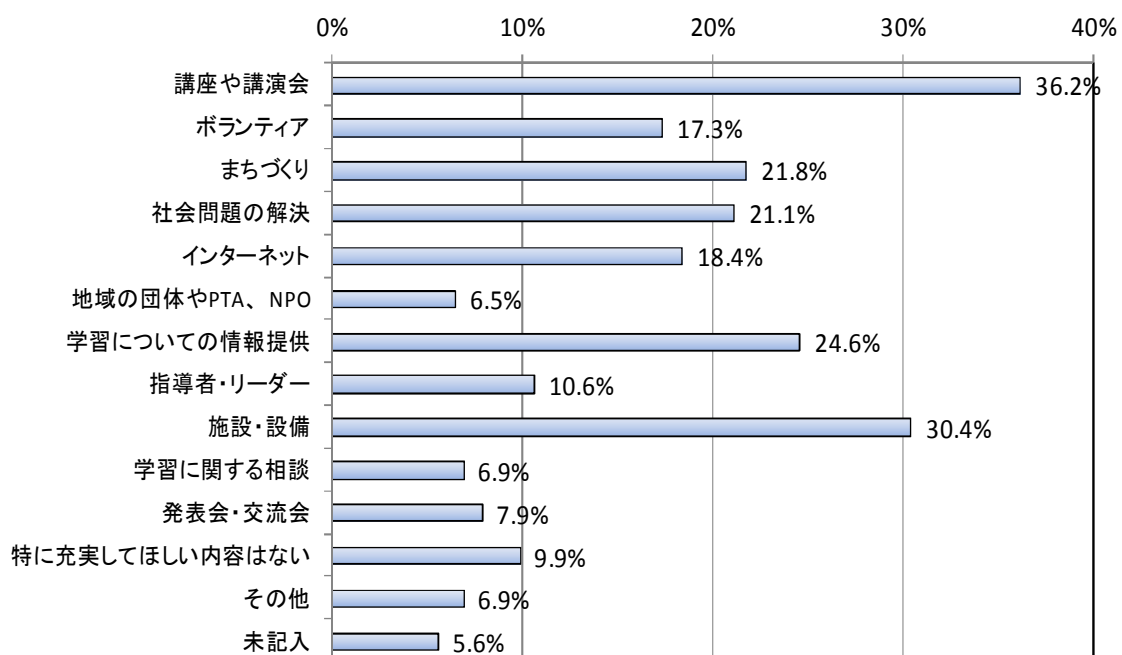
問 14 名古屋市では、生涯学習センターなどでみなさんの生涯学習に対する支援を行っています。今後、さらに充実してほしい内容を選んでください。（複数回答）

- ※ 公的施設に期待する内容は、「講座や講演会」「施設・設備」「学習についての情報提供」が上位である。
- ※ 性・年代別では、女性で「講座や講演会」「施設・設備」、男性で「まちづくり」「インターネット」が高い。
- ※ 前回調査との比較では、70代以上女性で「施設・設備」、40代男性・50代女性で「学習についての情報提供」、50代以上男女で「講座や講演会」「ボランティア」と回答した割合が増加している。

公的施設に期待する内容は、「講座や講演会」（36.2%）、「施設・設備」（30.4%）、「学習についての情報提供」（24.6%）が上位である。

性・年代別で比較すると、「講座や講演会」「施設・設備」と回答した割合は、男性（32.6%、28.0%）より女性（38.8%、32.2%）の方が高くなっている。また、「まちづくり」「インターネット」と回答した割合は、女性（18.0%、15.4%）より男性（27.2%、22.7%）の方が高く、特に「まちづくり」と回答した割合は60代男性（37.4%）が高く、「インターネット」と回答した割合は、20・30・40代男性（31.0%、25.8%、28.6%）が高くなっている。

前回調査と比較すると、「施設・設備」と回答した割合は、全体で6.2ポイント（前回24.2%→今回30.4%）増加し、特に70代以上女性で13.4ポイント（前回11.6%→今回25.0%）増加している。また、「学習についての情報提供」と回答した割合は、40代男性で17.2ポイント（前回15.2%→今回32.4%）、50代女性で11.4ポイント（前回17.5%→今回28.9%）増加している。さらに、「講座や講演会」「ボランティア」と回答した割合は、50代以上の男女で増加している。



(%)

問14

		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	
		講座や講演会	ボランティア	まちづくり	社会問題の解決	インターネット	A、NPO	地域の団体やPT	学習についての情報提供	指導者・リーダー	施設・設備	学習に関する相談	発表会・交流会	特に充実してほしい内容はない	その他
全体	N= 1217	36.2	17.3	21.8	21.1	18.4	6.5	24.6	10.6	30.4	6.9	7.9	9.9	6.9	
性別	男 n= 503	32.6	16.1	27.2	24.9	22.7	6.4	22.3	13.1	28.0	6.4	8.0	11.1	6.2	
	女 n= 712	38.8	18.3	18.0	18.5	15.4	6.6	26.3	8.8	32.2	7.3	7.9	8.8	7.4	
性・年代別	男20代 n= 42	23.8	11.9	19.0	7.1	31.0	0.0	21.4	9.5	31.0	4.8	11.9	21.4	2.4	
	男30代 n= 62	30.6	12.9	25.8	19.4	25.8	3.2	17.7	11.3	38.7	12.9	8.1	17.7	1.6	
	男40代 n= 105	32.4	19.0	26.7	29.5	28.6	11.4	32.4	19.0	32.4	7.6	7.6	7.6	7.6	
	男50代 n= 80	38.8	13.8	20.0	27.5	23.8	8.8	23.8	10.0	26.3	6.3	5.0	10.0	5.0	
	男60代 n= 107	35.5	13.1	37.4	26.2	20.6	4.7	23.4	11.2	29.9	0.9	7.5	8.4	5.6	
	男70代以上 n= 104	27.9	21.2	26.9	27.9	11.5	4.8	12.5	13.5	15.4	5.8	7.7	10.6	10.6	
	女20代 n= 57	26.3	19.3	17.5	8.8	24.6	3.5	33.3	12.3	36.8	7.0	15.8	14.0	1.8	
	女30代 n= 125	34.4	14.4	18.4	20.0	17.6	6.4	33.6	6.4	36.0	13.6	12.0	7.2	6.4	
	女40代 n= 163	44.2	15.3	17.8	18.4	20.9	6.7	27.0	10.4	33.7	5.5	5.5	9.2	6.7	
	女50代 n= 97	45.4	21.6	15.5	22.7	18.6	11.3	28.9	9.3	32.0	6.2	7.2	6.2	7.2	
	女60代 n= 130	42.3	25.4	21.5	20.8	11.5	8.5	23.1	9.2	32.3	5.4	3.8	10.8	6.2	
	女70代以上 n= 140	33.6	15.7	16.4	16.4	5.0	2.9	17.1	7.1	25.0	6.4	7.9	7.9	12.9	
職業別	自営業・自由業 n= 102	31.4	14.7	21.6	17.6	15.7	7.8	13.7	11.8	22.5	5.9	8.8	13.7	7.8	
	勤め(常勤) n= 402	35.8	17.2	24.6	22.4	23.4	6.5	26.9	12.2	34.8	8.5	9.7	10.2	4.0	
	パート・アルバイト n= 200	37.5	21.0	17.5	24.5	22.0	8.0	29.0	10.5	33.0	4.5	5.0	7.0	7.5	
	家事専業 n= 208	41.8	18.3	19.2	17.3	13.5	7.2	25.0	6.3	31.7	9.1	6.3	6.7	8.7	
	学生 n= 23	30.4	17.4	4.3	8.7	39.1	0.0	39.1	30.4	34.8	4.3	17.4	17.4	0.0	
	無職 n= 237	32.1	13.9	24.1	21.9	9.7	5.1	19.4	9.7	23.2	5.9	8.0	12.7	9.7	

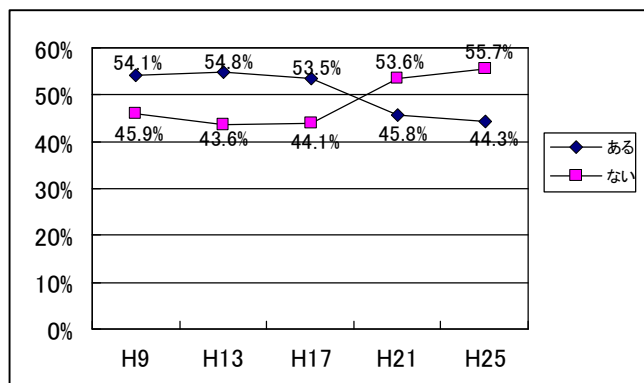
#### IV 調査結果のまとめと今後の課題

##### 1 調査結果のまとめ

今回の調査を行った結果、「調査の結果と分析」でも述べてきたように、次のような傾向が明らかになった。

##### (1) 生涯学習の経験の減少

過去1年間に生涯学習を行った経験のある市民は、前回調査と比較すると、1.5ポイント減少している。前回調査において初めて50%を切り、今回においても同様の傾向が見られ、さらに「ある」と「ない」の差が広がる傾向が見られる。



問2「1年間の生涯学習の経験」

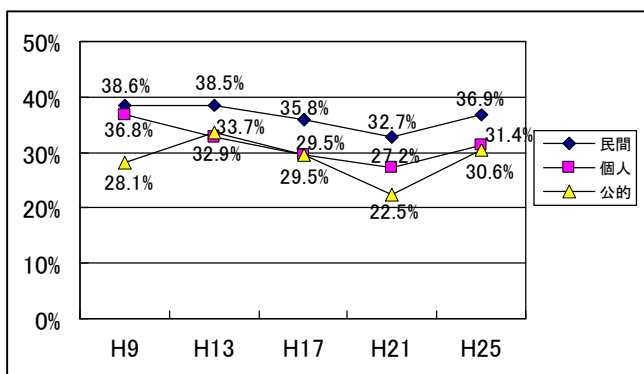
生涯学習を行わなかった理由では、「時間的に余裕がなかった」

「どのような情報があるのか分からなかった」の上位2つは前回調査と同じだが、その次の「機会や場所がなかった」が「必要性を感じなかった」を上回っている。

「時間的に余裕がなかった」は3調査連続で減少しているのに対して、「どのような情報があるのか分からなかった」「機会や場所がなかった」「必要性を感じなかった」は、それぞれ増加している。

##### (2) 公的な施設に対する期待

生涯学習の方法では、「公的な施設」の講座や教室に参加したと回答した割合は「民間」「個人」に続いて3位であったが、前回調査と比較すると増加している。特に、男性で大きく増加している。



問5「生涯学習の方法」

生涯学習情報の入手方法では「広報なごやや公的な施設」のチラシ・パンフレット・情報誌など、希望する生涯学習情報では「公的

な施設」の講座や教室の情報、希望する生涯学習の方法では「公的な施設」の講座や教室と回答した割合が、それぞれ他の項目と比較して高くなっている。また、前回調査と比較しても、「公的な施設」に関わる回答をした割合は、50代以上で大きく増加している。

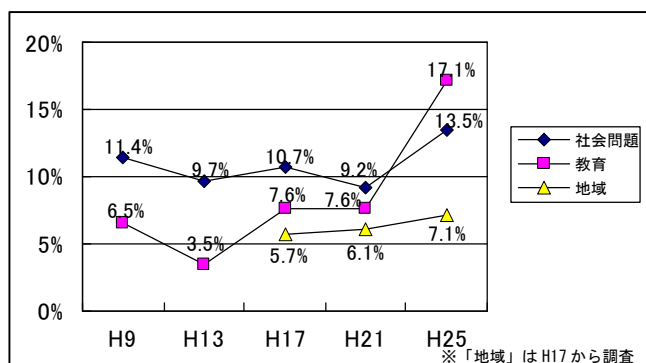
### (3) 地域課題についての関心

生涯学習を行った内容は、これまでの調査同様、「スポーツやレクリエーション」「趣味や教養」「健康の維持・増進」が上位を占めている。また、子育てや青少年問題などの「教育」をはじめ、環境、防災、人権などの「社会問題」や、「地域の魅力発見や活性化」に関するものが増加している。

希望する生涯学習の内容においても、上位は同様の結果であるが、「教育」「社会問題」「まちづくり」が増加している。

生涯学習を行った目的においても、「社会問題の解決」「まちづくり」と回答した割合は、それぞれ男性で増加している。

関心のある地域課題は、「防災」「環境」「まちづくり」「地域の歴史・文化・自然」が上位であり、特に「防災」は大きく増加している。また、30～40代男女で「子育て」が増加している。

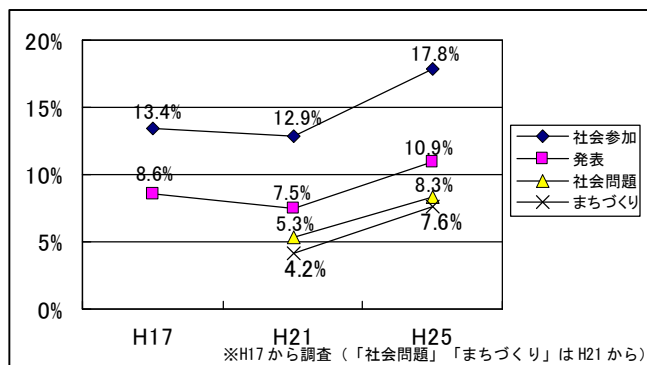


問3「生涯学習を行った内容」

### (4) 学習成果還元への意欲

学習成果の生かし方は、「自由時間」を有意義に過ごす、「友達や仲間」をつくる、「仕事」の上で役立terると回答した割合が上位を占めている。また、「社会参加やボランティア活動」「社会問題の解決」「まちづくり」「学習成果を公表」は、すべて前回調査と比較して増加している。さらに、男性で「社会参加やボランティア活動」「社会問題の解決」「まちづくり」、女性で「社会参加やボランティア活動」「学習成果を公表」と回答した割合が高くなっている。

今後の学習成果の生かし方は、男女ともに「趣味的な学習」を支援する活動と回答した割合が高いが、男性で「まちづくり」「社会問題の解決」、女性で「子育て」の割合が高くなっている。また、「子育て」と回答した割合は、30～40代男女で大きく増加している。



問6「学習成果の生かし方」

## 2 今後の課題

以上述べてきたような市民の学習状況や学習志向を踏まえ、今後の生涯学習施策を推進していく上での課題は次のように考える。

### (1) ライフステージに応じた情報や機会の提供

生涯学習を行わなかった理由は、「時間的に余裕がなかった」がこれまでの調査同様トップであるものの、3調査連続で減少し、「どのような情報があるのか分からなかった」「機会や場所がなかった」が増加している。このことから、市民が生涯学習に関する情報を入手しやすくしたり、身近に生涯学習を行う機会や場を提供したりすることができれば、生涯学習を始めるきっかけとなりうるであろうかがえる。

平成25年1月に出された「第6期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理」（以下、「議論の整理」）では、「生きていくライフステージによって、求められる学習内容や手法は変わってくるため、それぞれに応じた学習機会の提供」「多様化するニーズに対応するための環境整備の検討」がそれぞれ重要であると述べられている。今回の調査でも明らかになったように、性・年代によって知りたい情報や行いたい内容に違いがあるため、それぞれに対応できる環境整備が重要である。

そこで、市民に提供する情報や機会については、市民の学習状況と学習志向の変化の把握に努め、市民のライフステージに着目した事業展開を可能とするコーディネート機能を発揮することが、公的社会教育施設には求められる。そうすることによって、市民が生涯学習を始めるきっかけを多様に用意するとともに、知識や技能を高めたり、生きがいを見つけたりできるといった生涯学習の魅力を伝えていくことが必要である。

### (2) 地域に根ざした公的社会教育施設の役割

生涯学習を行った方法は、「民間」「個人」に続く「公的な施設」と回答した割合が増加している。また、生涯学習情報の入手方法や希望する生涯学習情報、希望する生涯学習の方法においても、「公的な施設」と回答した割合は高く、公的社会教育施設に対する期待の高さがうかがえる。

本市の生涯学習センターでは、生涯学習社会の実現に向けて、地域に密着した市民の自主的な学習活動を促進するために、「まなぶ」（学習のきっかけづくり）、「つながる」（他者との交流を図りながら学習を深める）、「いかす」（学習成果を地域社会に還元する）の段階を経ながら、学びが連続的・継続的に広がる「ひとづくり」「まちづくり」を生涯学習推進の根幹として事業を展開してきた。市民からの期待度の高まりからも、今後も継続してこのような事業を展開していくことが重要である。

そこで、身近な地域の生涯学習の拠点として、地域課題解決に向けた学習機会の提供、地域人材の育成や活用を進めることができるよう、公的社会教育施設としての役割を発揮していくことが求められる。そして、区に1館設置されている強みを生かして、さらに地域のニーズを把握していくことが必要である。

### (3) 現代的課題に対応した学習機会提供の重要性

生涯学習を行った内容、希望する生涯学習の内容はともに、「スポーツやレクリエーション」「趣味や教養」「健康の維持・増進」が上位で、趣味・実技的な内容に対するニーズが依然として高い。しかし、「社会問題」「まちづくり」「教育」の内容を行っている、またはその内容を希望すると回答した割合も高くなっているように、市民の現代的課題・地域課題への関心の高まりがうかがえる。

「議論の整理」では、「現代的・社会的な課題に関する学習について、一方的な知識の伝達にとどまらず、その成果を具体的な実践につなげていけるような学習の推進が期待される」と述べられている。本市の生涯学習センターでは、平成16年度から民間教育事業者との役割分担を明確にするために、現代的課題をはじめとする社会的要請の強い学習分野を中心とした内容で講座を実施してきており、今後も継続していくことが重要である。

そこで、公的社会教育施設として実施する学習機会提供においては、市民の性・年代別のニーズを把握した上で、社会や市民の生活の変化に応じた現代的課題に対応させていくことが求められる。また、地域で活動している市民との協働によって、効果的に地域課題の解決を図っていくことを目指した学習機会提供を実施していくことが必要である。

### (4) 学習成果を還元する活動の促進

学習成果の生かし方は、「自由時間を有意義に過ごす」「友達や仲間をつくる」「仕事の上で役立つ」といった、趣味・実技的な内容を学んだ結果を個人内で生かすことが上位になっている。しかし、「社会参加やボランティア活動」「社会問題の解決」「まちづくり」「学習成果の発表」が増えてきており、学習を通して自分が得た知識や技能を社会に役立てようとしたり、地域課題の解決に生かそうとしたりする市民の意識の高まりがうかがえる。

これまで、本市の生涯学習センターでは、「なごや学マイスター講座」の開設、「自主グループ開設講座」への支援、市民企画運営講座「なごやか市民教室」の開設、「教育サポーターネットワーク」の活用などによって、生涯学習で学んだ成果を還元するための支援を行ってきた。生涯学習社会の実現に向けて、このような事業展開や支援は重要である。

そこで、今後も現代的課題や地域課題の解決、まちづくりを実践する人材の育成に努め、人材を活用する機会や場を設定していくことが求められる。特に、これからの超高齢社会においては、高齢者の学習成果を生かす機会や場を充実させていくことが求められていることから、そのような人材を身近な地域で見出し、もっている知識や技能を生かせる事業を展開していくことが必要である。

# 使 用 調 査 票



# 生涯学習に関する意識調査

名古屋市教育委員会

名古屋市では、市民の皆様の生涯学習を支援するため、公的な社会教育施設において、講座や講演会を開催するなど、様々な事業を展開してきました。今回の調査は、名古屋市が行ってきた生涯学習に関わる事業が、皆様にとどの程度役立っているか、また、皆様がどのようなご要望などをおもちかを知るための調査です。皆様のお答えをもとに、今後の事業展開に役立てていきます。ご協力をお願いします。なお、この調査は、無作為に抽出した市内にお住まいの成人4000名の方にお願ひしています。

## 生涯学習とは・・・

一人ひとりが自分の人生を楽しく豊かにするために、生涯のいろいろな時期に、自分から進んで行う**学習**や**スポーツ**、**文化活動**、**ボランティア活動**、**趣味**などの様々な活動のことをいいます。

ご記入方法：選択肢の中からあなたの現状やお考えに近いものを選び、○で囲んでください。「その他」の場合は、具体的な内容をご記入ください。

問 合 せ：名古屋市生涯学習推進センター 〒460-0015 名古屋市中区大井町7番25号 電話052-321-1571 FAX052-321-1574

## 個人情報の取り扱いについて

本調査は、名古屋市個人情報保護条例に基づき行っています。住所、氏名、回答内容などの個人情報厳重に管理し、本調査以外の目的には一切使用いたしません。

## 問1 あなたの性別、年齢、職業、居住区をお答えください。(それぞれ当てはまるもの一つを○で囲んでください)

(1)性別	a 男性 b 女性	(3)職業	a 自営業・自由業 b 勤め(常勤) c パート・アルバイト d 家事専業 e 学生 f 無職 g その他( )
(2)年齢 (平成25年9月1日現在)	a 20代 b 30代 c 40代 d 50代 e 60代 f 70代以上	(4)居住区	a 千種区 b 東区 c 北区 d 西区 e 中村区 f 中区 g 昭和区 h 瑞穂区 i 熱田区 j 中川区 k 港区 l 南区 m 守山区 n 緑区 o 名東区 p 天白区

## 問2 あなたは、この1年間に、生涯学習(学習やスポーツ、文化活動、ボランティア活動、趣味的活動)を行ったことがありますか。(a、bのいずれかに○)

a はい → 問3へ      b いいえ → 裏面の問7へ

【問2で「a はい」と答えた方のみにお尋ねします。】

## 問3 あなたが行った生涯学習は、どのような内容のものですか。(○はいくつでも)

- a 社会問題(環境、防災、人権など)に関するもの
- b 地域の魅力発見や活性化に関するもの
- c 教育(子育てや青少年育成など)に関するもの
- d 学習成果の発表やボランティア活動に関するもの
- e 趣味や教養(音楽、美術、文学、歴史など)に関するもの
- f スポーツやレクリエーションに関するもの
- g 仕事に役立つ知識や技能に関するもの
- h マルチメディア(コンピュータの操作など)に関するもの
- i 生活に役立つ技能(料理、和洋裁、日曜大工など)に関するもの
- j 健康の維持・増進(健康法・医学など)に関するもの
- k その他( )

## 問4 あなたは、どのような目的で生涯学習を行いましたか。(○はいくつでも)

- a 社会問題の解決(環境、防災、人権など)のため
- b まちづくり(地域の魅力発見や活性化など)の活動のため
- c 家庭生活をよりよくするため
- d 学習成果の発表やボランティア活動のため
- e 生きがいをもつため
- f 教養を高めるため
- g 余暇を有意義に過ごすため
- h 仕事や就職・転職に役立てるため
- i 健康を保つため
- j 友達づくり、仲間づくりのため
- k その他( )

(右上へ続く) ↗

## 問5 あなたは、どのようにして生涯学習を行いましたか。(○はいくつでも)

- a 公的な施設(生涯学習センターなど)の講座や教室に参加した
- b 地域の団体やPTA、NPOなどの活動に参加した
- c 民間(カルチャーセンターや文化教室など)の講座や教室に参加した
- d 大学などで開催される講座や教室などに参加した
- e グループでの学習やサークル活動に取り組んだ
- f 個人で自宅や図書館などにおいて学習に取り組んだ
- g その他( )

## 問6 あなたは、生涯学習で得た知識や技能をどのように生かしていますか。(○はいくつでも)

- a 自由時間を有意義に過ごす
- b 学習成果を発表する
- c 社会参加やボランティア活動を行う
- d まちづくり(地域の魅力発見や活性化など)の活動を行う
- e 社会問題の解決(環境、防災、人権など)のための活動を行う
- f 仕事の上で役立てる
- g 友達や仲間をつくる
- h 生かしていない
- i その他( )

→裏面の問8～問14の質問にお答えください。



【問2で「b いいえ」と答えた方のみにお尋ねします。】

- 問7 あなたがこの1年間に生涯学習を行わなかったのはなぜですか。(〇はいくつでも)
- a 身近に生涯学習を行う機会や場所がなかった
  - b 自分の求める内容が見つからなかった
  - c 生涯学習に関するどのような情報があるのか分からなかった
  - d 時間的に余裕がなかった
  - e 費用が高かった
  - f 適切な講師・指導者がいなかった
  - g 一緒にできる仲間がいなかった
  - h 生涯学習を行う必要性を感じなかった
  - i その他 ( )

→下の問8～問14の質問にお答えください。

【全員の方にお尋ねします。】

- 問8 あなたは、生涯学習に関する情報を、どのように得ていますか。(〇はいくつでも)
- a 広報なごやや公的な施設のチラシ・パンフレット・情報誌など
  - b 新聞やタウン誌
  - c インターネットや携帯電話
  - d 施設の窓口への問い合わせ
  - e 民間(カルチャーセンターや文化教室など)のチラシ・パンフレット
  - f 大学などのチラシ・パンフレット
  - g 回覧(町内会、自治会など)
  - h テレビやラジオ
  - i その他 ( )

- 問9 あなたは、生涯学習に関するどのような情報を知りたいですか。(〇はいくつでも)
- a 公的な施設(生涯学習センターなど)の講座や教室の情報
  - b 民間(カルチャーセンターや文化教室など)の講座や教室の情報
  - c 大学などで開催される講座や教室の情報
  - d 生涯学習施設の情報
  - e 学習成果の発表やボランティア活動に関する情報
  - f 指導してくれる講師の情報
  - g 生涯学習を行っているグループの情報
  - h 資格取得に関する情報
  - i その他 ( )

- 問10 今後あなたが、生涯学習を行うとしたらどのような内容を希望しますか。(〇はいくつでも)
- a 社会問題(環境、防災、人権など)に関するもの
  - b まちづくり(地域の魅力発見や活性化など)に関するもの
  - c 教育(子育てや青少年育成など)に関するもの
  - d 学習成果の発表やボランティア活動に関するもの
  - e 趣味・教養(音楽、美術、文学、歴史など)に関するもの
  - f スポーツやレクリエーションに関するもの
  - g 仕事に役立つ知識や技能に関するもの
  - h マルチメディア(コンピュータの操作など)に関するもの
  - i 生活に役立つ技能(料理、和洋裁、H様大工など)に関するもの
  - j 健康の維持・増進(健康法・医学など)に関するもの
  - k その他 ( )

(右上へ続く) ↗

↙ (左下から続く)

- 問11 今後あなたが、生涯学習を行うとしたらどのような方法を希望しますか。(〇はいくつでも)
- a 公的な施設(生涯学習センターなど)の講座や教室に参加したい
  - b 地域の団体やPTA、NPOなどの活動に参加したい
  - c 民間(カルチャーセンターや文化教室など)の講座や教室に参加したい
  - d 大学などで開催される講座や教室に参加したい
  - e グループでの学習やサークル活動に取り組みたい
  - f 個人で自宅や図書館などにおいて学習に取り組みたい
  - g その他 ( )

- 問12 あなたがお住まいの地域における課題として、関心のある学習内容を選んでください。(〇はいくつでも)
- a 環境に関する内容
  - b 人権に関する内容
  - c 男女共同参画社会の実現に関する内容
  - d 防災に関する内容
  - e 障がい者に関する内容
  - f 少子高齢化に関する内容
  - g 国際理解に関する内容
  - h 地域の歴史・文化・自然に関する内容
  - i まちづくり(地域の魅力発見や活性化など)に関する内容
  - j 子育てに関する内容
  - k 青少年問題に関する内容
  - l ボランティア育成に関する内容
  - m 関心のある内容はない
  - n その他 ( )

- 問13 今後、生涯学習で得た知識や技能を生かすために、どのような活動に参加してみたいと思いますか。(〇はいくつでも)
- a 社会問題の解決(環境、防災、人権など)を支援する活動
  - b まちづくり(地域の魅力発見や活性化など)を支援する活動
  - c 子育てを支援する活動
  - d 学校を地域ぐるみで支援する活動
  - e 放課後における学校施設での活動を支援する活動
  - f 趣味的な学習を支援する活動
  - g 何かに生かそうとは思わない
  - h その他 ( )

- 問14 名古屋市では、生涯学習センターなどでみなさんの生涯学習に対する支援を行っています。今後、さらに充実してほしい内容を選んでください。(〇はいくつでも)
- a 講座や講演会などの事業
  - b ボランティアの育成、支援
  - c まちづくり(地域の魅力発見や活性化など)に関する支援
  - d 社会問題の解決(環境、防災、人権など)に対する支援
  - e インターネットを使った講座の開設
  - f 地域の団体やPTA、NPOなどが行う事業
  - g 学習についての情報提供
  - h 指導者・リーダーの養成
  - i 施設・設備の充実
  - j 学習に関する相談
  - k 発表会・交流会などの事業
  - l 特に充実してほしい内容はない
  - m その他 ( )

最後までご協力いただき、ありがとうございました。ご記入いただきましたら、平成25年9月30日(月)までに同封の封筒を使って、ご返信ください。



「生涯学習に関する市民意識調査」  
—市民の学習状況と学習志向に関する調査—

発行年月 平成 26 年 2 月

発行部数 300 部

発 行 名古屋市生涯学習推進センター

〒460-0015 名古屋市中区大井町 7-25

TEL (052) 321-1571

FAX (052) 321-1574